

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人長興会

I 概要

令和元年度は、開園35周年を迎えたことで、5年に一度の節目として、外部で記念講演等も含めた開園記念式典並びに祝賀会を開催した。その後順調に推移するなか、令和2年1月には、インフルエンザが猛威を振るい、4割を超える利用者及び10名を超える職員が感染したことで約1か月間大変厳しい時期を乗り越えたところである。また、3月からは新型コロナの脅威に見舞われ、利用者の面会や外出を制限しながら、新年度を迎えたところである。この間、空気汚れ対策として光触媒式空気清浄機を14台園内に設置した。

各事業の概要について、まず、令和元年度の施設入所支援の定員は52名で、利用者数は延べ19,156人（前年度19,119人）で前年度とほぼかわらず、1日平均は52.5人、年間利用率は101%であった。ちなみに、元年度中に外泊した利用者は延べ69人（前年度70人）、入院した利用者は延べ277人（前年度366人）であった。

また、令和2年3月末日現在の平均障害支援区分は男性5.7、女性5.3であった。入所の生活介護の営業日数は、毎月日数から8日を指し引いた日数とされており、営業日数は270日で、延べ利用者数は13,955人、利用率は98.4%であった。

短期入所事業（ショートステイ）については、専用個室4床を有している。元年度は、延べ273人（前年度253人）の利用者が延べ971日（前年度998日）利用され、利用率は68.9%（前年度69.9%）と、延べ人数は増加で延べ日数は若干減少した。このことは、30年9月から、地域生活支援拠点整備事業の一環として佐賀地区障害者緊急時居室確保事業への協力のため、輪番制にて1床を毎月2～7日間空床としていることによるものと考えている。そうしたなかにおいても、通所の生活介護との併用や定期的な利用などにより、家族の介護負担軽減に寄与できている状況である。

日中一時支援事業は、佐賀市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、みやき町、上峰町、有田町、玄海町、白石町の4市6町から委託を受けて、入所施設と小城生活介護センターの2か所で実施した。施設については、元年度の延べ利用者数は181人（前年度125人）で、小城生活介護センターについては元年度の延べ利用者数は99人（前年度139人）であった。

通所の生活介護事業（兵庫）の営業日数は258日で利用契約者数は49人であった。年間延べ利用者数は5,031人で利用率は98.8%（前年度95.0%）となり、1日平均は19.5人（前年度18.9人）と若干増加した。また、小城生活介護センターの営業日数は259日で利用契約者数は34人であった。年間延べ利用者数は4,590人で利用率は89%（前年度92%）となり、1日平均は17.7人（前年度18.4人）と前年度とほぼ同じ状況であった。

地域活動支援センター事業は、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町から委託を受け、障害の程度が軽い方の日中活動の場として、また、施設行事への参加の機会としてサービス提供をし、年間延べ101人が利用された。

自立訓練（機能訓練）事業の営業日数は214日で、延べ515人（1日平均2.4人）が利用された。

居宅介護（ホームヘルプサービス）事業は、例年同様、法人の福祉ホーム入居者や在宅の障害児・者、介護保険の高齢者に対して、年中無休でのサービス提供を行った。また、平成28年度から事業開始した福祉有償運送は利用者に大変喜ばれており、令和元年度は4台の使用車両のうち2台を新しい車両に変更して、より安全な事業に努めた。

相談支援事業では、平成30年度より「地域生活支援拠点整備事業（以下 TOMOIKI ネット）」が開始された。これに伴い佐賀地区自立支援協議会の2つの部会である『相談支援部会』と『くらし部会』の事務局を担当した。また、各部会での協議を通じてさまざまな課題が出てきたことで、それらの解決に向けて、新たに『推進協議会』を設置した。こうした自立支援協議会の活動が、1つ目には TOMOIKI ネットの推進、2つ目には地区の活性化や社会資源の開発につながってきた。その他、当センターにコーディネーターを配置し、24時間365日の相談対応体制を継続しモデルケースに取り組んだ。

また、地域移行・地域定着支援に関しても、圏域にある中核的な精神科病院と連携してモデルケースへの取り組みを開始したところである。令和元年度の実績としては、退院までの支援である地域移行のみであったが、その理由は、退院後のほとんどがグループホーム等への入居だったため、地域定着支援の対象外となったためであった。次に、総合相談・専門相談の窓口については、障害の重度化や本人、家族の高齢化、また、発達障害や精神障害に関する相談が多くなっている。さらに、虐待相談では、新たに5件の認定事案が発生した。内容は、身体的虐待が2件、経済的虐待が1件、ネグレクト（放棄・放置）が2件で、それぞれ行政機関と協議しながら、本人と養護者の生活支援に当たってきたところである。

福祉ホーム事業については、6名定員に対して5名が入所されていたが、新たに1名が利用体験等を重ねて年度末に入居された。また、地域住民との交流については、平成30年度から地元の北田地区自主防災会が主催する防災訓練に参加するなど、入居者にとっては、より地域に根付いた生活となったところである。

Ⅱ 障害者支援施設

1. 概要

障害者総合支援法に基づく新体系の障害者支援施設に移行して7年が経過した。

日常業務については、個別支援計画に基づいて身体状況や精神状況を観察しながら個別支援の充実を図るよう努めたが、年々の加齢化・重度化や障害の多様化等に対応することで個別支援を提供する時間が少なくなっている。一方で、公益性を発揮すべく、施設機能の活用や地域福祉への取組のため、各種交流事業などを積極的に実施した。特に、運動会、観月会、餅つき会等では、ボランティア、老人クラブ、地域児童、生徒等に呼びかけを行い、地域との交流が少しでも緊密になるように努めた。「兵庫まちづくり協議会」へ当施設も会の一員として参画し、前年度に引き続き「イキイキ福祉部会」において校区内の高齢者を対象に毎月2回陶芸教室を開催し、毎回10名を超える方が参加され、大変好評を得ることができた。

又、地域の方へ会議室の貸し出しなど、地域の方が気軽に利用できる場を提供することで地域貢献にも努めた。

昨今、社会福祉法人に対する意識や障害福祉の制度が大きく変わりつつあるなか、利用者の満足度を高めるサービス提供や地域との関係づくり等にとっては職員の資質向上が重要となることから、施設内研修にとどまらず、施設外における各種研修会にも積極的に参加させた。

2. 利用者に対する直接介護

利用者の実態把握はこの後記載の表 No. 14-15 のとおりである。各居室毎に担当責任者と担当職員を配置し、介護の万全を期している。利用者一人ひとりの障害の程度や特性、性格を熟知し、いち早く本人の要望を満たす体制が可能な状態に到達するよう、理事長・施設長の講話、個別支援計画会議、各種研修会には必ず参加させ、職員の資質向上に努めた。また、利用者の健康管理については、加齢とともに、重度障害者が有する様々な疾病、疾患も増加傾向にあり、これらについては直ちに看護師へ報告し、医師の診察を受けるよう早期発見、早期受診に努めてきた。

3. 生活支援

園の基本方針を「思いやりあふれる、明るい日常生活」と標榜し、ノーマライゼーションの理念に基づき自立（律）意識が高まるように、真剣に日常生活の支援に取り組むよう努力している。また、加齢や障害の重度化により、生活支援のニーズも多種多様となり、ニーズの実現に向けては、全職員の専門性を出し、協働で行う必要がある。安定した日常生活の提供はもちろんであるが、施設内での自立に向けた支援として社会参加活動や地域（他者）との関わりを重要視し、様々な外出行事や地域との交流にも力を入れてきた。

また、近郊スーパーへの買物や飲食店への外出について、単独移動可能者は、時間帯を決め自由に外出できるよう配慮し、外出範囲については利用者自治会と協議の上決定し、平成24年度より範囲を拡大している。また、全利用者対象には、週一回近くのスーパーへの買い物を実施し、自由時間での買い物を可能とすることで外出

の機会を増やしている。

利用者の生活状況は別表 No. 14(イ)～(フ)のとおりであるが、多くの行事を実施し経験、領域を深め、よりよい人格形成ができるよう努力している。

4. 避難訓練

避難訓練は、毎月1回夜間体制による訓練を実施している。火災場所に合わせ避難場所を指定し、訓練を実施している。訓練に当たっては、非常通報装置の適格な操作の励行、避難救出後における居室内残留者有無の再確認及び、避難後における確実な人員点検の実施を重点に訓練を行っている。又、生活介護・自立訓練の利用者については、機能訓練室を避難場所に指定し、訓練に参加してもらっている。

なお、11月中旬には、佐賀消防署、地元消防団、地域自治会の指導協力を得て、夜間総合訓練を実施した。

消火器による消火実施訓練について、消防設備保守点検委託業者の指導を受け、4月・10月に実施した。6月には水害時を想定した避難訓練を行っており、令和元年8月の佐賀豪雨の際には、実際に長光園西側の河川氾濫のため、利用者・職員全員二階へ避難を行った。その際にも日頃の訓練の成果が見られ、混乱することなく、速やかに避難誘導を行えた。

また、毎年1回避難時等の安全確保を図るため、園舎内及び周辺的安全点検を実施している。

5. リハビリテーション

リハビリテーションについては、専任のPTを配置し、PTによるリハビリを毎週3日間、身体機能の現状維持と機能の低下防止、生活機能の改善に重点をおいた訓練を実施している。

利用者からの特別な相談の時は、その都度整形医師による指導を受けて実施している。

6. 社会参加促進

文化面、スポーツ面での活動を通して社会参加を促進するために、文化面では兵庫町民文化祭（音楽演奏・作品の出展）への参加。地元小学校行事への参加。地元幼稚園児との交流を行ってきた。スポーツ面では県障害者スポーツ大会や県内外大会の卓球バレー大会・熊本車椅子マラソン大会にも積極的に出場した。

また、佐賀県が主催している障害者スポーツ教室（陸上、ボッチャ、乗馬、スポーツリハ等）にも定期的に参加した。

こうした活動を行うことは、余暇活動の充実や体力の維持増強、残存機能の活性化のために大いに効果を上げている。

他にも、より楽しく豊かな生活をおくるために、定期的、また不定期にて芸術鑑賞、観月会、ひな祭り茶会及び食事パーティーなど、園内外での催し物を実施した。

7. グループ活動、クラブ活動

QOLを高めるため、趣味を持ち、活動することは、生活の活性化と精神衛生面からも重要なものである。

グループ活動では、現在、パソコン班、園芸班、手芸班、創作班の4ヶ班を編成し、週2回実施しており、9月に行われる施設の観月会(文化祭)での作品の展示や兵庫公民館祭りには各班の作品を出品した。年々、作品の質、内容とも充実してきており、今後さらに活動の範囲を広げていきたい。

クラブ活動では、音楽クラブ、スポーツクラブ等10クラブがあり、なかでも俳句、書道、生花、陶芸では外部の方にボランティアで指導頂いて、利用者の楽しみの一つになっている。また音楽クラブやスポーツクラブは、地域との交流において活躍してもらい好評を得ている。

8. 家庭との連携

生活施設として、やすらかな家庭的雰囲気を作るため、家族の人の来園の機会作りに努め、一日でも長く家族とのつながりが保てるよう配慮しているが、開園後35年を経過し、利用者の加齢と共に保護者も高齢者が多くなり、また亡くなられるケースも増えつつあり、家族の方の来園回数も年々減少傾向にある。特に盆正月等の一時帰省も約8割が残留されている実情である。施設としては、帰省可能の人は日帰りでもよいので、1人でも多く帰省出来るよう家族にも理解を求めている。

また保護者の会(親和会)の活動促進については、2ヶ月に1回ごとに役員会、定例会の開催を奨め、来園の機会をつくり、施設との関わりを強化すると共に、面会回数が増えるよう努めている。

この他、施設で開催する花見、運動会、夏祭り、観月会、餅つき会等の主要行事については、保護者の会と共催の形で実施するなど、家族の出席が増加するよう努力すると共に、毎月発行している園内新聞(むつごろう新聞)も、各家庭に送付し家族との連携を密にするよう努めている。

9. 地域・在宅福祉サービス

地域社会との交流は、利用者の精神面での自立、社会の一員としての自覚と誇り、利用者ひいては身障者に対する啓蒙活動に結びつくものと考えられる。

そこで、本年度も地域と共催し施設で夏祭り・盆踊り大会を実施し、また施設の観月会や餅つき大会といった行事への地域住民の参加を幅広く呼びかけ、各方面から多数の参加を得て盛大に開催することができた。

また、まちづくり協議会への参加協力や町内ボランティアグループとの連携のもとでの活動といった交流も年々定着してきている。

地元校区社会福祉協議会も、事業活動が軌道に乗り活発に活動されているので、現在も理事として事業活動に参画し、地域社会の発展に貢献できるよう努力している。

10. ボランティア育成

年々、ボランティアに対する意識も高まってきており、施設もそれに応えるべく専門性を発揮することが求められてきた。

また、ボランティア育成においても利用者自身が重要な社会資源と考えられる。

本年度も、佐賀保護観察所の短期保護観察対象少年を受け入れ、家庭裁判所より短期補導委託の受け入れも行い、青少年育成にも取り組む、他にも県内高校生ボランティア体験、中学生インターンシップや地元中学生のボランティア体験、地元児童スポーツクラブの受け入れを行った。

11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施

昭和 63 年度から、国家資格取得のために実施されている社会福祉士及び介護福祉士養成実習については、社会福祉士養成は、西九州大学、西南学院大学を、社会福祉士通信課程は、日本福祉大学、九州医療環境福祉専門学校を、介護福祉士は、西九州短期大学、佐賀女子短期大学、西九州大学、神埼清明高校の指定を受け、年間を通じ約 100 名の介護実習を実施した。なお実習指導については、当施設の施設長（社会福祉士）及び課長（介護福祉士）を実習責任者として指導に当たらせ実習成果を一層高めるよう努力している。

12. 日課表

起床・洗面	・・・・・・・・	7:00
更衣・整頓	・・・・・・・・	
健康チェック	・・・・・・・・	}
朝食	・・・・・・・・	8:00
機能訓練	・・・・・・・・	10:00
昼食	・・・・・・・・	12:00
グループ活動(火・木)	・・・・・・・・	14:30
入浴(月・水・金)	・・・・・・・・	14:30
夕食	・・・・・・・・	17:30
余暇活動	・・・・・・・・	}
就床	・・・・・・・・	21:00
消灯	・・・・・・・・	22:00
夜間巡回	・・・・・・・・	介護を行う (2時間おき、随時)

13. 週間定例行事

時 曜	午 前	午 後
日		スポーツクラブ(第2)
月	朝礼、懇談会(第4) 機能訓練	入浴
火	さわやかクラブ 生花クラブ(第2・4)	グループ活動、書道クラブ(第1) 茶道クラブ
水	園外活動、機能訓練	入浴
木	俳句クラブ(第2・4) 料理クラブ(第3)	グループ活動、絵画クラブ
金	リネン、機能訓練	入浴 音楽クラブ(第4)
土	陶芸教室(月2回)	整形検診・内科検診

14. 利用者の状況について

(イ) 人数

R2. 3. 31 現在

市 町 性別	佐 賀 市	唐 津 市	伊 万 里 市	武 雄 市	鳥 栖 市	多 久 市	小 城 市	嬉 野 市	基 山 町	有 田 町	白 石 町
男	15	4	0	1	1	1	1	1	1	1	2
女	13	2	0		1	1	1	1			
計	28	6	0	1	2	2	2	2	1	1	2
市 町 性別	吉 野 ヶ 里 町	み や き 町	大 町 町	南 関 町			合 計				
男		1		1			30				
女	1		1				21				
計	1	1	1	1			51				

(ロ) 利用者年齢別人員

R2. 3. 31 現在

区分	～19	20～ 29	30 ～ 39	40～ 49	50 ～ 59	60～ 69	70～ 79	80～	計	最年少	最老年	平均
男	0	0	2	5	11	8	4	0	30	33	76	57.6
女	0	0	0	3	5	6	4	3	21	42	89	64.6
計	0	0	2	8	16	14	8	3	51			60.4

(ハ) 退園者数

R2. 3. 31 現在

市町 年度	佐賀市	唐津市	小城市	神崎市	武雄市	鹿島市	玄海町	伊万里市	嬉野市	基山町	直方市	福岡市	有田町	みやき町	吉野ヶ里	江北町	計
23	2						1		2			1					6
24	2					1								1			4
25	2																2
26	1	2		2											1		6
27	1			1						1							2
28	1																1
29	2	1	1													1	5
30				1													1
元年								1			1						2

(二) 在園年数

R2. 3. 31 現在

年数 区分	～1	1～2	3～4	5～9	10～ 14	15～ 19	20～ 24	25～ 29	30～	計	平均
男	0	4	0	9	4	3	0	0	10	30	16.9
女	1	2	1	5	1	0	2	0	9	21	19.3
計	1	6	1	14	5	3	2	0	19	51	17.9

ホ) 障害別状況 (主障害)

R2. 3. 31 現在

障害名 性別	脳性まひ	脊髄損傷		脊髄マヒ	脳血管障害後遺症	頭部外傷後遺症	リュウマチ	進行性筋委縮症	特定疾患	その他	計	精神疾患併発者 左の障害者のうち	左の障害者保持者 左の障害者のうち	聴力障害保持者 左の障害者のうち
		頸髄損傷	胸腰髄損傷											
男	14	1	1	0	2	2	0	0	3	7	30	5	2	0
女	6	0	0	1	0	2	1	0	3	8	21	3	0	3
計	20	1	1	1	2	4	1	0	6	15	51	8	2	3

(〜) 障害支援区分状況

R2. 3. 31 現在

区 分	1	2	3	4	5	6	計
男	0	0	0	1	8	21	30
女	0	0	2	2	5	12	21
計	0	0	2	3	13	33	51

(ト) 年金受給状況

R2. 3. 31 現在

性別	区分	国民年金	厚生年金	無年金	未受給	計
		障害基礎年金	障害年金			
男		24	5	1	0	30
女		19	2	0	0	21
計		43	7	1	0	51

(チ) 利用料負担状況 (本人負担)

R2. 3. 31 現在

負担額 (内訳)	人 数
0 円 (生保)	1 人
0 円	50 人

(リ) 医療保険状況

R2. 3. 31 現在

種別 人数	生保	国保		社保	その他	計
			後期高齢			
対象人数	1	34	12	3	1	51

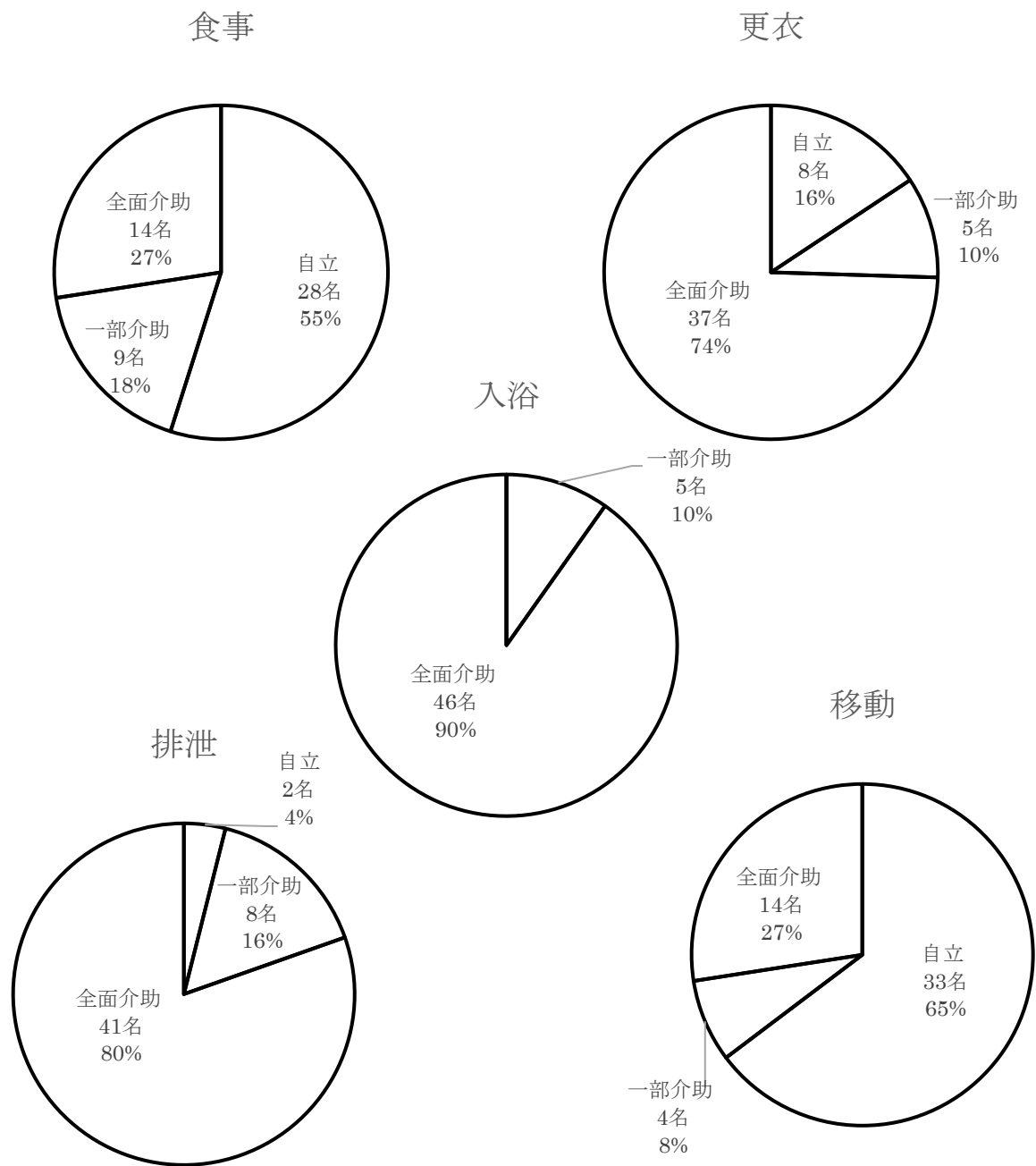
(ヌ) 家庭交流の状況

R2. 3. 31 現在

回数 年度	面 会				外 泊				一時帰省		
	1 2 回 以上	6 回 ~ 11 回	1 回 ~ 5 回	面会 のな い人	1 2 回 以上	6 回 ~ 11 回	1 回 ~ 5 回	外泊 しな い人	夏期 (盆)	年末 年始	5 月 の 連休
2 6	2 6	8	1 7	3	1	1	1 2	4 0	8	9	7
2 7	2 4	1 2	1 2	8	2	2	8	4 1	6	7	6
2 8	2 2	1 4	1 2	4	2	1	8	4 1	7	7	5
2 9	2 0	9	1 6	5	2	1	6	4 1	6	8	3
3 0	2 2	1 0	1 8	2	2	1	7	4 2	4	8	3
令和	2 0	9	1 9	4	2	1	7	4 2	6	7	2

ル) 日常生活動作状況
利用者人員 51名

R2. 3. 31 現在



(ヲ) 入浴について

- (1) 入浴の1人当たり週回数 3回
- (2) 1回の入浴にかかる職員数 13名
- (3) 1回の入浴者数 病気、外泊者以外は全員入浴 (通院は早めに入る)
- (4) 皮膚病者の入浴方法

15. 機能訓練実施調

(男子)

R2. 3. 31 現在

No	目 的	リハビリプログラム
1	①電動車椅子乗車姿勢の維持・改善 ②体幹・下肢の可動域維持 ③疼痛緩和	①電動車椅子上での姿勢矯正 ②両側下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③ホットパック（右腕）
2	①両上下肢の拘縮予防 ②車椅子上の姿勢矯正	①両上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子上の姿勢チェック
3	①全身的なリラックス ②疼痛緩和 ③両上下肢の拘縮予防 ④下肢筋力の強化	①両上背部・肩甲帯の伸展ストレッチ ②疼痛部へのホットパック ③両上下肢の関節可動域訓練 ④自転車エルゴメーター
4	①右肩関節の拘縮予防 ②下肢・体幹の筋力維持強化 ③疼痛の緩和	①右肩関節の関節可動域訓練 ②起立訓練・ベッド上での腹筋、背筋 ③ホットパック（右肩、腰部）
5	①両上下肢可動域の維持 ②姿勢矯正 ③筋緊張の緩和	①両側上下肢の可動域訓練 ②電動車椅子上での姿勢矯正訓練 ③ホットパック（腰部・大腿部）
6	①車椅子上の姿勢矯正 ②変形の予防・矯正 ③両下肢の筋緊張緩和	①車椅子乗車姿勢のチェックと矯正 ②関節可動域訓練 ③ホットパック（両大腿部）
7	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②下肢筋力の強化 ③筋緊張の緩和	①左上下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立訓練 ③ホットパック（腰部・左大腿部）
8	①全身的なリラックス ②頸部から上背部の拘縮予防	①ホットパック（腰部・右肩） ②頸部・両側上肢及び背部マッサージ
9	①左股関節・両側足関節の変形・拘縮予防 ②歩行の安定・下肢筋力強化	①両側下肢屈伸運動 ②歩行器歩行訓練・平行棒内歩行訓練・階段昇降
10	①四肢の変形・拘縮予防 ②車椅子乗車訓練	①両側上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子乗車姿勢の矯正・時間の延長
11	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②起立・立位の安定 ③両側下肢の緊張緩和	①両側下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立・立位保持訓練 ③ホットパック（腰・両側大腿部）
12	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②歩行能力の維持 ③腰痛の軽減	①左上下肢関節の関節可動域訓練 ②平行棒内歩行・杖歩行 ③ホットパック（腰部・左大腿部）

13	①筋力強化 ②全身的な緊張緩和	①腹筋・背筋運動 ②全身的なリラックス
14	①関節の拘縮予防 ②全身的な緊張緩和 ③筋力の維持	①関節可動域訓練（左手指） ②リラクゼーション ③滑車（1kg）
15	①筋緊張と疼痛の緩和 ②両下肢可動域の維持 ③両側上肢筋力維持	①ホットパック（腰背部・両膝） ②下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③滑車1kg
16	①片手駆動式車椅子操作機能の維持 ②全身的筋緊張の緩和	①過緊張部位へのホットパック後マッサージ ②両側上下肢ストレッチ
17	①両上下肢の可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ②平行棒内起立、歩行機能の維持	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ③平行棒内起立・歩行訓練
18	①筋力の維持強化 ②歩行能力の維持 ③手指の巧緻性維持 ④疼痛の緩和 ⑤下肢筋力の強化	①腹筋・臀部拳上 ②手引き歩行、平行棒内歩行練習 ③メダル入れなど ④疼痛部へのホットパック ⑤自転車エルゴメーター
19	①全身リラックス ②両側上下肢可動域の維持 ③筋緊張の緩和	①ティルト・リクライニング式車椅子の点検・整備 ②両側上下肢可動域訓練、 ③ホットパック（腰背部・大腿部）
20	①全身調整 ②両側膝関節の可動域維持	①上肢協調性訓練（輪投げ、メダル入れなど） ②両側膝関節の可動域維持訓練
21	①右上肢の筋力維持 ②両側上下肢の可動域改善	①右上肢の筋力訓練 ②両上下肢可動域訓練
22	①両側上下肢の変形・拘縮予防（特に手指）	①両側上下肢の関節可動域訓練（特に手指）
23	①歩行機能の維持・改善 ②全身の筋力強化 ③下肢筋力の強化	①歩行訓練 ②腹筋・背筋の筋力強化訓練 ③自転車エルゴメーター
24	①右上下肢可動域維持 ②起立・歩行機能の維持 ③筋緊張の緩和	①右上下肢可動域維持訓練 ②平行棒内起立・歩行訓練 ③ホットパック（腰部・右股関節周囲）
25	①全身的なリラックス ②上背部・上肢の拘縮予防	①ホットパック（腰部・上背部） ②上背部伸展ストレッチ
26	①両下肢の筋緊張の緩和	①ホットパック（左下肢）

	②両下肢の関節可動域の維持・改善 ②立位保持訓練	②両下肢の関節可動域訓練 ②両側短下肢装具装着し平行棒内起立訓練
27	①下肢拘縮予防 ②上肢の筋力増加	①下肢可動域訓練 ②座位でのプッシュアップ及び滑車 3 kg
28	①両上下肢拘縮予防 ②腰痛や筋緊張の緩和 ③体幹筋の筋力・姿勢矯正	①両上下肢の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ②車椅子上で姿勢矯正運動・輪投げ練習
29	①下肢可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ③車椅子乗車姿勢の安定	①両側下肢変形・拘縮の進行予防 ②ホットパック（背部・大腿部） ③車椅子乗車姿勢の矯正
30	①左上下肢・右下肢関節の変形・拘縮予防 ②疼痛軽減	①左上下肢、右下肢の可動域維持訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）

(女子)

R2. 3. 31 現在

	目 的	リハビリプログラム
1	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②両肩・腰痛・左股関節の疼痛緩和 ③下肢筋力の維持・向上	①両側下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・左股関節）・マイクロ（両肩） ③平行棒内歩行・階段昇降・自転車エルゴメーター
2	①体幹・両側下肢のリラクゼーション ②両側下肢の変形・拘縮予防 ③車椅子乗車姿勢の安定	①ホットパック（腰背部・大腿部） ②両側下肢の関節可動域訓練 ③車椅子乗車姿勢の矯正
3	①両下肢のリラクゼーション ②体幹・下肢筋力の維持 ③疼痛の緩和	①両下肢のストレッチ ②臀部挙上・下肢の筋トレ ③ホットパック（腰背部）
4	①腰痛・筋緊張緩和 ②移動能力の向上 ③腰痛の緩和	①ホットパック（腰部・大腿部） ②電動車椅子の操作訓練 ③腰部マッサージ
5	①疼痛・筋緊張緩和 ②両上下肢の拘縮予防	①ホットパック（腰背部・大腿部） ②両上下肢の関節可動域訓練
6	①下肢筋力と歩行能力の維持	①歩行訓練（手引き歩行）

	②筋緊張の緩和	②ホットパック（腰部・両大腿部）
7	①両肩の疼痛緩和 ②両側部の浮腫改善 ③全身調整	①マイクロ（両肩）・マッサージ ②インパルス（130mmHg） ③体操（足上げ・体幹ねじり・棒体操）
8	①腰痛の予防 ②下肢筋力の維持 ③両側下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②足上げ運動 ③平行棒内起立訓練
9	①両側上下肢の関節可動域の改善 ②疼痛・筋緊張緩和 ③手指の巧緻性訓練 ④移動機能の改善	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（両膝）・マイクロ（頸部～肩） ③ペグさし・メダル入れなど ④電動車椅子操作訓練
10	①首、肩、腰周辺の疼痛緩和	①ホットパック（腰背部・両膝）・マイクロ（頸部～肩）
11	①疼痛緩和 ②下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・左肩～腕） ②平行棒内起立
12	①足部浮腫の軽減 ②筋緊張の緩和 ②右上肢の機能維持	①インパルス（70mmHg） ②ホットパック（腰部・大腿部） ③右上肢の可動域・筋トレ
13	①頸部～右肩の疼痛緩和 ②肩関節・股関節の可動域維持	①マイクロウェーブ（頸部～右肩） ②肩関節・股関節の可動域訓練
14	①疼痛軽減と浮腫予防 ②頸部の可動域維持 ③立位～歩行機能の維持	①ホットパック（腰部・頸部）・マッサージ（右下腿） ②頸部～肩のマッサージと関節可動域訓練 ②平行棒内歩行訓練（顔を上げ、2往復）
15	①歩行安定性の向上 ②手関節の変形予防	①自転車エルゴメーター ②手関節のストレッチ
16	①筋緊張の緩和 ②体幹筋の筋力強化 ③歩行能力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②座位保持訓練 ③歩行練習（手引き）
17	①腰・両側股関節の疼痛改善 ②平行棒内起立・歩行の安定	①ホットパック（腰部・大腿部） ②平行棒内起立・歩行訓練（手引き）
18	①側弯増悪予防 ②疼痛の緩和	①体幹の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）

19	①筋緊張の緩和 ②下肢筋力の維持 ③疼痛の緩和	①ストレッチ、マッサージ ②平行棒内起立・ベッド上での腹筋、背筋など ③ホットパック（腰部・肩）・マイクロ（頸部～両肩）
20	①姿勢矯正 ②筋緊張の緩和 ②両上下肢の関節可動域維持	①車椅子上で姿勢矯正 ②ホットパック（上背部・大腿部） ②両上下肢可動域訓練
21	①全身リラックス ②両側下腿部浮腫軽減 ③手指の巧緻性訓練	①ホットパック（両大腿部、腰部）、マイクロ（頸部～両肩） ①インパルス（100mmHg） ③メダル入れ・ペグさしなど

16. 事業実績表

(イ) 定例年間行事

月	行 事	月	行 事
4	開園 34 周年記念式典 家族会総会 自治会総会	10	家族会 社会見学
5		11	総合防災訓練
6	理事会・評議員会 運動会（地域交流） 家族会	12	家族会 理事会・評議員会 年忘れ会（自治会主催） もちつき 家庭交流（一時帰省）
7	七夕祭（自治会主催）	1	元旦年とり もちやき会
8	夏祭り（地域交流） 精霊流し 家族会 家族交流（一時帰省）	2	節分 家族会
9	観月会（地域交流） 理事会	3	ひな祭り 理事会 お茶会 食事パーティー

(ロ) 定例月間行事

R2. 3. 31 現在

1. 美容、理容	12. カラオケクラブ
----------	-------------

2. 避難訓練	13. スポーツクラブ
3. 安全点検	14. 音楽クラブ (2回)
4. 環境整備	15. 俳句クラブ (2回)
5. 利用者職員懇談会	16. 生花クラブ (2回)
6. 体重測定、衛生チェック	17. 書道クラブ
7. 友和会定例会	18. 茶道クラブ
8. 車椅子手入れ	19. 喫茶室 (2ヶ月に1回)
9. 誕生会	20. 料理クラブ
10. 講話	21. 絵画クラブ
11. 給食委員会 (年6回)	22. 陶芸教室 (2回)

(ハ) 月別行事

月	日	行 事	内 容	摘 要
4	1	辞令交付式	事務次長、支援員 1	
	2	佐賀県議会選挙 不在者投票		希望者
	3	健康診断	レントゲン撮影	立位利用者・職員
	7	開園35周年記念式典	記念式典 記念講演	利用者・父母 職員来賓
	7	35周年祝賀会	食事パーティー	創世
	8	障害支援区分認定調査		武雄市
	14	親和会総会	家族会	
	24	弁当給食	昼食時弁当形式	
5	1	令和天皇記念行事	講話・テレビ鑑賞	利用者・職員
	6	ゴールデンウィーク映画祭	映画鑑賞	リハビリ室
	7	新規利用者入園	大町町	
	10	下村朗人クラブ訪問	車椅子手入れ・ 草むしり	
	10	兵庫小学校歓送迎会		園長・課長
	12	兵庫町職域 ソフトボール大会		
	15	兵庫町高齢者の集い	同行・送迎	理事長・園長
	15	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者10名
	17	さが現場の声を繋ぐ懇談会		課長
	19	第18回全国障害者 スポーツ大会佐賀県予選会	陸上	利用者10名
	26	兵庫小学校運動会招待		利用者8名
	28	障害支援区分認定調査		多久市
	31	法人監事監査		
6	2	第32回長光園運動会		利用者・家族・職 員
	2	利用者運動会打ち上げ	夕食時	利用者・職員
	3	佐賀広域消防局 立ち入り検査		
	4	障害者支援施設 菊池園視察	施設見学	次長・支援員
	5	玉ねぎ掘り招待	山口様	利用者・一水会
	8	理事会		
	10	障害者支援施設	施設見学	次長・支援員

		瑠璃光苑視察		
	13	ボッチャ交流戦	施設	兵庫生活介護 小城生活介護
	14～15	厨房ゴキブリ駆除	弁当外注	
	20	障害支援区分認定調査		鳥栖市
	22	理事会・評議員会		
	25	錦華幼稚園との交流会	施設来園ふれあい	
	29	医療懇談会		グランデはがくれ
7	3	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者6名
	3	福祉機器展視察	福岡市	次長・支援員
	4	七夕焼肉会	利用者自治会による 焼肉会	利用者
	6	障害者スポーツ教室（陸上）	鹿島市営陸上競技場	利用者5名
	7	第8回ムツゴロウ杯卓球バレー		長光園ピンポンズ
	8	参議院選挙不在者投票		希望者
	11	障害者支援施設 ひばりーヒルズ視察	施設見学	次長・支援員
	16	さが現場の声を繋ぐ懇談会		課長
	18	桂寿苑との交流	カラオケクラブによる 交流	カラオケクラブ
	18	友近やっくんライブ訪問	音楽演奏会	リハビリ室
	31	下村地区夏休み陶芸教室	陶芸体験～3回開催	下村地区児童
8	4	下村夏祭り	下村地区との共催	利用者・父母・職員 長光園玄関前広場
	11	いとし子の家 夏祭り演奏訪問	音楽クラブ演奏	
	15	盆参り・精霊流し		利用者・職員
	20	夏のバイキング料理	佐賀県郷土料理	
	21	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者6名
	21	下村地区夏休み陶芸教室	陶芸体験～3回開催	下村地区児童
	22	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	利用者

	22	手芸班園外活動		手芸班
	23	下村地区子供の集い	魚つかみ バーベキュー	下村地区児童
	24	職員福利厚生子供の集い	魚つかみ バーベキュー	職員子供15名
	28	豪雨の為利用者2階避難	デーサービスホ ール	利用者・職員
	31	下村地区子供ラジオ体操 お楽しみ会	抽選会	下村公民館
9	3	手芸班園外活動		手芸班
	13	観月会	作品展・お茶会	利用者・職員 ボランティア
	14	ライフステージコンサート	佐賀市浪漫座	利用者4名
	17	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ 協会	利用者4名
	20	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者6名
	26	清和高校生徒の交流	買物介助	利用者希望者
	28	理事会		デイサービスホ ール
	28	熊本車いすマラソン大会	熊本市	利用者4名
10	1	障害支援区分認定調査		佐賀市
	3	障害支援区分認定調査		佐賀市
	7	障害支援区分認定調査		唐津市
	9	障害支援区分認定調査		唐津市
	11	兵庫小学校3年生 施設見学	見学交流	18、24、25 日
	17	祐徳バス福祉車両体験会	エレベーター付き バス	利用者自治会
	17	友愛兵庫の集い	兵庫公民館	園長・看護課長
	20	佐賀県障害者スポーツ大会	ボッチャ	利用者3名
	21	佐賀県障害者スポーツ大会	陸上	利用者10名
	24	障害支援区分認定調査		唐津市
29	佐賀歯科衛生専門学校	臨床実習	利用者	
11	1～3	第14回九州福祉施設 交歓野球大会	沖縄県	職員
	2	利用者インフルエンザ 予防接種		医務室
	5	さが現場の声を繋ぐ懇談会		課長
	6	芋ほり招待	山口様	利用者・一水会

	8	兵庫小学校集会参加	音楽クラブ演奏	音楽クラブ	
	9	障がい者スポーツ教室 (陸上)	総合グラウンド	利用者5名	
	10	兵庫公民館文化祭参加	音楽クラブ・作品 展示	音楽クラブ	
	11	利用者還暦祝い	友和会主催	リハビリ室	
	11	総合防災訓練	18:00～ 夜間避難訓練	消防署・地元消防 団	
	12	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交 流	小城センター	
	14	障害支援区分認定調査		有田町	
	15	親和会研修旅行	どんぐり村	家族・職員	
	16	自動車事故対策機構 家族会		デイサービスホー ル	
	19	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ 協会	利用者8名	
	20	希望の家とのスポーツ 交流会	卓球バレー・ボッ チャ	希望利用者	
	21	いなほ会ふれあいの集い		理事長・園長	
	21	城島町老人クラブ視察	施設見学来園	15名	
	26	さが現場の声を繋ぐ懇談会		課長	
	26	志旺美会舞踊訪問		集会室	
	27	めぐみ園職員見学	施設見学来園	職員3名	
	29	おくんち			
	12	1	志旺美会舞踊招待	千代田ハンギー ホール	利用者5名
		3	障害支援区分認定調査		佐賀市
3～4		健康診断	ポータブルレント ゲン	座位利用者	
3		サガン鳥栖選手訪問	利用者交流	選手2名	
12		障害支援区分認定調査		小城市	
17		錦華幼稚園との交流会		食堂	
19		年忘れ会	利用者自治会によ る 年忘れ会	利用者・職員	
21		理事会・評議員会		グランデはがくれ	
22		もちつき会	一水会 城東中野球部	集会室	
22		利用者・家族懇親会	食事会	集会室	
22		障害支援区分認定調査		鳥栖市	

	26～ 30	年末買い物		
	27	執務納め式		
	31	年越し		食堂
1	1	元旦年取り		集会室
	7	利用者インフルエンザ発症		
	8	執務始め式		
	9	インフルエンザ感染拡大	日中活動中止	利用者・職員
	13	利用者退園	死亡	
	20	入浴のみ再開		
	27	インフルエンザ終息	行事再開	利用者・職員
	28	障害支援区分認定調査		佐賀市
	28	障害支援区分認定調査		唐津市
2	3	節分		利用者・職員
	5～7	九州障害者支援施設 研究大会	佐賀大会 (グランデはがくれ)	職員実行委員
	7	ナスバ協力施設 意見懇談会		福岡市
	13	障害支援区分認定調査		佐賀市
	16	親和会役員会・定例会		デイサービスホール
	19	障害支援区分認定調査		嬉野市
	19	利用者退園	病院転院	
	20	障害支援区分認定調査		みやき町
	20	宮崎園長還暦祝い	友和会主催	集会室
	20	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	兵庫生活介護
	20	コロナウイルス予防会議	施設部署代表者	
	22	機械浴槽設置工事	新規機械浴導入	
	24	花展見学招待	ゆめタウン	生花クラブ
	25	錦華幼稚園との交流会	音楽演奏会	音楽クラブ
	25	機械浴槽使用開始		
	26	機械浴槽説明会		
	28	退職者送別会	施設看護師	
29	職員旅行中止	福岡県コロナウイ ルス発症		
3	2	ひな祭り	お茶会 食事パーティー	食堂・集会室

3	YOUは何しに日本へ パート3	外国人実習生講話	集会室
4	コロナウイルス 感染予防対策	外出行事中止	
4	コロナウイルス 感染予防対策	外部者参加行事中 止	
18	コロナウイルス感染予防	空気清浄機 取り付け工事	
21	理事会		
26	障害支援区分認定調査		佐賀市
31	退職者送別会	支援員2名 保育士1名	集会室

○ バスレク実績

年度	月	場 所		回数及び 参加者
22	4	佐賀市	多布施川～日の隈山	3回で30名
23	6～9、11		日帰り新幹線の旅 鳥栖～博多	10回で38名
24	9	吉野ヶ里町	目達原駐屯地	3回で25名
25	9	福岡市	福岡市民防災センター	3回で23名
26	11	佐賀市	佐賀空港・コスモス園	6回で33名
27	9～10	佐賀市	味の素九州工場	5回で40名
28		実施なし		
29		実施なし		
30	12	佐賀市	イルミネーションツアー	10回40名
R1		実施なし		

○ 一泊旅行実績

年度	月	宿 泊	見 学	参 加 者
22	9・10	佐世保市	パールシーリゾート・市立動物園	2回で37名
23		実施なし		
24	10・11	原鶴温泉	九重夢大橋、キャナルシティ博多	2回で34名
25		実施なし		
26	10・11	山口・川棚温泉	門司港レトロ地区、下関海響館	2回で37名
27		実施なし		
28	10	熊本・霧島温泉		2回で40名
29		実施なし		
30	10・11	菊南温泉	熊本阿蘇見学	2回で40名
R1		実施なし		

○ 買物

月	日	場所	内容	人員
4	3		レントゲンの為中止	
	10	フードウェイ	日用品等買物	3
	16	ダイソー	佐賀銀行研修生	6
	17	ダイソー	佐賀銀行研修生	4
	24		弁当給食の為中止	
5	2		雨天の為中止	
	8	フードウェイ	日用品等買物	3
	15	マルキョウ	日用品等買物	3
	22	フードウェイ	日用品等買物	3
	29	フードウェイ	日用品等買物	3
6	5		玉ねぎ取り招待	
	12	フードウェイ	日用品等買物	6
	19	フードウェイ	日用品等買物	4
	26	フードウェイ	日用品等買物	4
7	3		雨天の為中止	
	10	フードウェイ	日用品等買物	3
	17	フードウェイ	日用品等買物	3
	24	フードウェイ	日用品等買物	2
	31	フードウェイ	日用品等買物	3
8	7	フードウェイ	日用品等買物	7
	14	フードウェイ	日用品等買物	6
	21		店休日のため中止	
	28		雨天の為中止	
9	4	フードウェイ	日用品等買物	5
	11	フードウェイ	日用品等買物	4
	18	フードウェイ	日用品等買物	4
	25	フードウェイ	日用品等買物	3
10	2	フードウェイ	日用品等買物	2
	9	フードウェイ	日用品等買物	3
	16	フードウェイ	日用品等買物	3
	23	フードウェイ	日用品等買物	3
	30		フードウェイ閉店	
11	6		芋ほり招待のため中止	
	13	アルタ	日用品等買物	3

	20	希望の家交流会のため中止		
	27	アルタ	日用品等買物	3
12	11	ダイレックス	日用品等買物	4
	18	ダイレックス	日用品等買物	4
	26	ダイレックス	年末買物	4
	28	ダイレックス	年末買物	1
	29	ダイレックス	年末買物	2
	30	ダイレックス	年末買物	7
	31	ダイレックス	年末買物	4
1	22	インフルエンザの為中止		
	29	インフルエンザの為中止		
2	5	ダイレックス	日用品等買物	5
	12	ダイレックス	日用品等買物	4
	19	ダイレックス	日用品等買物	3
	26	ダイレックス	日用品等買物	3
3	4	コロナウイルス予防の為中止		
	11	コロナウイルス予防の為中止		
	18	コロナウイルス予防の為中止		
	25	コロナウイルス予防の為中止		

○講話の実績

平成31年 4月7日	「長光園開園35周年記念式典・記念講演」 講師
令和元年 5月21日	[天皇皇后両陛下のDVD鑑賞] 講師 宮崎園長
6月18日	[百武次長自己紹介とお願いしたいこと] 講師 百武事務次長
7月30日	[長光園創立35周年記念式典DVD鑑賞パート1] 講師 宮崎園長
8月29日	[長光園創立35周年記念式典DVD鑑賞パート2] 講師 宮崎園長
9月19日	[長光園創立35周年記念式典DVD鑑賞パート3] 講師 宮崎園長
10月31日	[インフルエンザ・ノロウイルスについて] 講師 感染症対策委員会
11月19日	[合理的配慮について] 講師 宮崎園長
12月24日	[長光園今年の10大ニュース] 講師 領家課長
1月21日	[インフルエンザ流行の為に中止] 講師
2月20日	[宮崎園長還暦祝い] 講師
3月3日	[YOUは何しに日本へパート3] 講師 嘉村課長・佐賀女子短期大学留学生

(二) 招待、訪問、ボランティア

内 容	
定 期 ボ ラ ン テ ィ ア	美容（久保氏） 美容（針尾氏） 美容（古川氏） 美容（西山氏） 窓みがき（一水会）月1回
	俳句（栗林氏）月2回 生花（島氏）月2回 書道（藤井氏）月1回 ビューティーケア（秋吉氏他）月1回 スカイラーク演奏訪問 月1回

招待行事・ボランティア訪問

年月	日	内 容	摘 要
31・4	7	スカイラーク演奏（35周年開園祝賀パーティー）	音楽演奏
5	10	下村朗人クラブボランティア訪問	車椅子手入れ、窓磨き
5	11	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
5	15	ソフトバンクホークス野球観戦招待（ヤフードーム）	利用者8名職員7名
5	26	兵庫小学校運動会招待	利用者8名職員4名
6	2	長光園運動会	学生ボランティア
6	2	長光園運動会	一水会
6	5	玉ねぎ掘り招待（山口様）	利用者・一水会
6	8	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
6	11	佐賀女子短期大学福祉メイクボランティア	学生7名
6	25	錦華幼稚園交流会訪問	園児・利用者
7	3	ソフトバンクホークス野球観戦招待（ヤフードーム）	利用者6名職員4名
7	18	友近やっくんライブ訪問	音楽演奏
8	4	下村地区夏祭り	学生ボランティア
8	5～7	家庭裁判所委託社会貢献活動	少年ボランティア1名
8	21	ソフトバンクホークス野球観戦招待（ヤフードーム）	利用者6名職員4名
9	7	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
9	13	観月会準備、参加	留学生
9	13	観月会（松生会琴演奏、一水会舞踊）	田代先生、一水会
9	14	ライフステージコンサート招待	利用者4名

9	20	ソフトバンクホークス野球観戦招待（ヤフードーム）	利用者6名職員4名
9	24	佐賀保護観察所社会貢献ボランティア	参加者6名
9	26	清和高校生訪問交流	買物同行
9	28	熊本車いすふれあいマラソン大会	学生2名
10	19	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
10	20	佐賀県障害者スポーツ大会	学生2名
11	6	いもほり招待（久保泉、山口様）	利用者・一水会
11	8	兵庫小学校集会招待	音楽クラブ
11	10	兵庫公民館文化祭招待	音楽クラブ
11	23	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
11	26	志旺美会舞踊訪問	リハビリ室
12	1	日本舞踊招待（志旺美会おさらい会）	利用者・職員
12	4	サガン鳥栖勝ち点米寄贈訪問	選手2名
12	17	錦華幼稚園交流会訪問	園児・利用者
12	21	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
12	22	餅つきボランティア （城東中野球部、兵庫少年野球、一水会）	地区住民
R1・1	11	スカイラーク演奏訪問（インフルエンザの為中止）	音楽演奏
2	24	花展見学招待（夢タウン）	生花クラブ
2	25	錦華幼稚園音楽演奏招待	音楽クラブ
2	29	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
3	2	福祉施設ボランティア～6日	学生2名
3	21	スカイラーク演奏訪問（コロナウイルス予防の為中止）	音楽演奏

(ホ) 地域交流・貢献実績

月	日	内 容	摘 要
4	11	兵庫町校区社協会計監査（相談室提供）	校区社協
	14	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	18	兵庫町校区社協会議	課長
	24	一水会集い（マイクロバス同行）	園長
	27	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	29	マイクロバス貸出	昭栄中学校
5	10	下村朗人クラブボランティア受け入れ	地区老人会

	10	兵庫小学校PTA主催職員歓送迎会参加	園長・課長
	11	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	12	兵庫町職域対抗ソフトボール大会	職員
	12	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	15	兵庫町高齢者の集い	理事長・園長
	17	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会（県庁）	課長
	25	佐賀県障害者スポーツ指導者協議会（会議室貸出）	
	25	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	26	兵庫小学校運動会招待参加	利用者・職員
	27	佐賀市スポーツ推進審議会（市役所）	課長
	29	国民スポーツ大会（佐賀大会）委員会	課長
6	1	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	2	長光園運動会	地区来賓
	9	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	22	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	25	錦華幼稚園との交流会	近隣地区園児
7	6	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	14	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	16	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会（県庁）	課長
	17	下村地区夏祭り実行委員会参加	課長
	18	桂寿苑とのカラオケ交流	カラオケクラブ
	20	下村地区夏祭り実行委員会参加	課長・主任
	21	第28回長光園福祉講演会	兵庫町民
	21	下村地区夏祭り実行委員会参加	課長・主任
	27	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	29	佐賀市スポーツ推進審議会（市役所）	課長
	31	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
8	3	下村地区夏祭り準備	職員
	3	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	4	下村地区夏祭り（自治会との共催）	地元住民
	5・7	家庭裁判所委託少年受け入れ	奉仕活動
	7	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
	11	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	11	マイクロバス貸出	兵庫少年野球

	20	城南中学2年生職場体験学習～22日	4名
	21	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
	23	下村地区夏休み子供の集い（魚つかみ、バーベキュー）	地域児童
	24	職員福利厚生子供の集い（魚つかみ、バーベキュー）	職員児童
	24	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	31	下村地区子供ラジオ体操お楽しみ会	地域児童
9	7	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	13	観月会招待（下村老人クラブ、一水会）	地元高齢者
	15	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	18	昭栄中学2年生職場体験学習～19日	4名
	24	佐賀保護観察所社会貢献活動	少年・保護司
	26	清和高校生との交流会	
10	29	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	5	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	7	兵庫小学校児童講義	課長
	11	兵庫小学校3年生施設見学～18、24、25日	4クラス
	12	マイクロバス貸出～14日	北陵高校
	13	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	17	友愛兵庫の集い（マイクロバス同行）	園長・看護師
	19	テント貸出	サンビューさが
11	26	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	29	佐賀市スポーツ推進審議会（市役所）	課長
	2	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	5	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会（県庁）	課長
	6	芋ほり招待	一水会
	8	兵庫小学校集会招待	音楽クラブ
	10	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	10	兵庫公民館文化祭	音楽クラブ
	11	総合防災訓練	地元自治会
	14	全国障害者スポーツ大会スポーツ普及委員会（県庁）	課長
16	ナスバ家族会開催（デーサービスホール提供）		
21	城島町老人クラブ視察受け入れ	見学者15名	

	23	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	26	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会（城内カフェ）	課長
	29	おくんち（長興寺）	住民・職員
12	7	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	8	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	17	錦華幼稚園との交流会	
	18	家庭裁判所委託少年受け入れ～20日	奉仕活動
	22	もちつき会（城東中学野球部、兵庫少年野球クラブ、御船山小学校）	
	22	もちつき会（一水会、下村自治会）	
	29・30	佐賀市年末警戒（地区消防団）	職員
1	12	佐賀市消防団出初式	職員
	12	かちからず卓球クラブとの合同練習会（インフルエンザの為に中止）	
	25	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	29	全国障害者スポーツ大会スポーツ普及委員会（県庁）	課長
2	1	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	9	かちからず卓球クラブとの合同練習会（集会室提供）	市内障害者
	12	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会（県庁）	課長
	22	兵庫まちづくりいきいき福祉部会陶芸教室	兵庫高齢者
	25	錦華幼稚園との音楽交流会	音楽クラブ
	26	佐賀市スポーツ推進審議会（市役所）	課長
	26	佐賀県障害者スポーツ指導者協議会（会議室貸出）	
3		コロナウイルス予防の為に外部交流、活動全て中止	

(へ) 実習、研修、職場・介護等体験受け入れ（一般研修、福祉団体、学校等）

年月		団 体 名	摘 要
H31・ 4	16・17	九州医療専門学校	社会福祉実習 1 名
4	16・17	佐賀銀行新採行員研修（2 班）	各 9 名（18 名）
5	17	大川看護福祉専門学校	介護実習協議会
6	3～7/4	大川看護福祉専門学校	介護実習 4 名
6	5	西南大学	社会福祉実習連絡協議会
6	6	介護労働安定センター	見学 3 0 名
6	6	西九州大学	見学実習 2 0 名
6	10～14	佐賀学園高等学校	インターンシップ 2 名
6	19	西九州大学短期学部	実習連絡協議会
7	1～5	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
7	2	佐賀女子短期大学	実習連絡協議会
7	3～20	神埼清明高校	介護実習 1 名
7	17	西九州大学	実習連絡協議会
7	29～30	小城中学教員民間福祉研修	教職員 1 名
8	5～7	家庭裁判所委託社会貢献活動	少年ボランティア 1 名
8	5～9/6	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
8	5～9	西九州大学短期学部	介護実習 6 名
8	12～16	西九州大学	介護等体験 1 名
8	12～16	佐賀女子短期大学	介護実習 7 名
8	13～9/13	西南大学	社会福祉実習 1 名
8	19～21	神埼清明高校	介護実習 1 名
8	19～23	西九州大学短期学部	介護実習 6 名
8	20～22	城南中学校	インターンシップ 4 名
9	2～6	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
9	2～6	大川看護福祉専門学校	介護実習 2 名
9	9～10/11	佐賀女子短期大学	介護実習 1 名
9	9～13	西九州大学	介護等体験 2 名
9	23～27	佐賀大学	介護等体験 1 名
10	1	佐賀県労働者福祉協会	介護初任者研修 4 名
10	7～11	佐賀大学	介護等体験 1 名
10	14～18	佐賀大学	介護等体験 1 名
10	29	佐賀歯科衛生専門学校	歯科臨床実習
11	21	城島町老人クラブ	視察見学 1 5 名

11	27	障害者支援施設めぐみ園	職員 3 名
12	5～16	神埼清明高校	介護実習 1 名
12	9～11	神埼清明高校	介護実習 3 名
令和 2・1	14～2/20	大川看護福祉専門学校	介護実習 4 名
1	27～2/1	九州医療専門学校	社会福祉実習 2 名
2	3～3/5	西南大学	社会福祉実習 1 名
2	3～14	西九州大学	介護実習 4 名
2	10～3/6	佐賀女子短期大学	介護実習 3 名
2	17～3/13	佐賀女子短期大学	介護実習 3 名
3	2～10	ヒューマンアカデミー	保育実習 1 名
3	9～13	神埼清明高校	コロナ感染予防の為中止
3	9～13	佐賀大学	コロナ感染予防の為中止

(ト) 職員研修

○ 月間定例研修会議

- ・ ケース会議
- ・ 伝達研修
- ・ 避難訓練
- ・ 給食委員会 (年 6 回)
- ・ 職員研修会
- ・ 三分間スピーチ (毎月曜)
- ・ 行事事前打ち合わせ会
- ・ モニタリング会議
- ・ 感染症対策委員会 (年 6 回)
- ・ 介護技術向上委員会 (年 6 回)
- ・ 申し送り報告
- ・ 通院、治療の報告
- ・ 輪読会
- ・ 一日の動きとその処遇
- ・ 笑顔体操
- ・ 定例会議 (毎月曜)
- ・ リスク検討会議 (年 1 2 回)
- ・ プランニング会議
- ・ サービス向上委員会 (年 6 回)

○ 月間研修実績

4	22	全国経営協「社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー	福岡市	有馬
	23・24	佐賀県社会福祉協議会新任職員研修	佐賀市	北村、今村
5	9	介護労働安定センターアンガーマネジメント研修	佐賀市	鶴池
	10	介護労働安定センタープロフェッショナルとしての意識改革	佐賀市	野田直
	11	全国社会福祉法人政治連盟日本の福祉を語るミレニアムセミナー in 九州	福岡市	有馬
	17	介護労働安定センター介護記録の書き方	佐賀市	大坪
	17	さが現場の声と想いをつなぐ懇談会	佐賀市	嘉村
	23	佐賀公共職業安定所 令和2年3月新規学校卒業者を対象とする求人説明会及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	佐賀市	百武
	30・31	佐賀県社会福祉協議会新任職員研修	佐賀市	安藤、ウィリーザ
6	13	2019 年度佐賀県身体障害児者施設協議会 第1回職員研修会	佐賀市	宮崎、百武、野田え、小井手、三石、林、田口
	19~20	令和元年度九州障害者支援施設協議会施設長・リーダー職員研修会	福岡市	田口一、宮崎、有馬、百武、嘉村、領家、田口桂、下川
	25	佐賀労働局外国人雇用管理セミナー	佐賀市	有馬、百武
7	9	佐賀県障害者支援施設協議会 令和元年度第1回職員研修会	佐賀市	江島、成富、千住、兵頭、平野、藤木さ
	16	さが現場の声と想いをつなぐ懇談会	佐賀県庁	嘉村

	19	佐賀県産業労働部 企業幹部人権・同和問題研修会	佐賀市	百武
	29	佐賀県社会福祉法人経営協議会 令和元年度佐賀県経営協セミナー	佐賀市	田口一、宮崎、百武
8	7	佐賀県社会福祉協議会 感染症予防の基礎研修（子ども編）	佐賀市	中村
	27～28	第43回全国身体障害者施設協議会研究大会	札幌市	田口、宮崎、有馬、百武、坂本、ウィリーザ、領家み、藤木さ
9	3	さが現場の声と想いをつなぐ懇談会	佐賀県庁	嘉村
	4	令和元年度第2回佐賀市 教育・保育従事者研修会	佐賀市	寺崎、中村
9	8.21.	日本介護美容セラピスト協会 ビューティータッチセラピスト認定基本講座	福岡市	片山
	19～20	第38回九州身体障害児者施設研究大会	大分市	田口一、宮崎、有馬、百武、田中、北村、池田、兵頭
	25	佐賀県「医療ガス安全講習会」	佐賀市	小池
10	5	日本介護美容セラピスト協会 ビューティータッチセラピスト認定基本講座	福岡市	片山
	15	佐賀県社会福祉協議会 中堅職員研修会	佐賀市	坂本
	18	佐賀県社会福祉協議会 アンガーマネジメント研修	佐賀市	小井手、平野
	23	佐賀県社会福祉協議会 非常災害時の備蓄の管理と活用法研修	佐賀市	石橋、江口
	24・25	第11回九障協サービス提供職員研修会	熊本市	宮崎、糸山、大坪、浦津
	29	佐賀県 「幼年期からの環境教育・食育研修会」	佐賀市	寺崎
11	5	さが現場の声と想いをつなぐ懇談会	佐賀県庁	嘉村
	9	日本介護美容セラピスト協会 ビューティータッチセラピスト認定基本講座	福岡市	片山
	15	令和元年度第3回佐賀市 教育・保育従事者研修会	佐賀市	中村
	18	令和元年度 佐賀県サービス管理責任者・児童発達管理責任者更新研修	佐賀市	嘉村、領家和、清水
	22	佐賀県社会福祉協議会 令和元年度福祉サービス苦情解決研修会	佐賀市	藤原評議員、古賀、大徳、永戸
	26	OBC年末調整セミナー	福岡市	小路

12	3・4	全国身体障害者施設協議会 第9回職員スキルアップ研修会	川崎市	嘉村
	1・8・14・21・22	令和元年度佐賀県子育て支援員研修見	佐賀市	川原
1	6	佐賀県 令和元年度学校等における児童虐待防止研修会	佐賀市	中村
	8	日本介護美容セラピスト協会 ビューティータッチセラピスト認定基本講座	福岡市	片山
	11	令和元年度 佐賀県身体障害児者施設協議会第2回職員研修	神埼市	下池田、加茂、香月、林
	20	介護労働安定センター ラインケアの効果的実践と利用者からのハラスメント予防	佐賀市	嘉村
	23	令和元年度佐賀県経営協セミナー【後期】	佐賀市	宮崎、百武
	9・10	令和元年度 障害者虐待防止リーダー職員研修	東京都	嘉村、古賀
	16・17	令和元年度佐賀県子育て支援員研修見学保育実習	佐賀市	川原
	23	佐賀県障害者支援施設協議会 令和元年度第2回職員研修会	鹿島市	田口、宮崎、有馬、百武、古賀、藤木さ
	30・31	全国社会福祉協議会 令和元年度「社会福祉法人 人事・労務管理講座」	横浜市	有馬・百武
2	1	令和元年度 障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック研修会	長崎市	嘉村、藤木、北村
	5～7	第47回九州障害者支援施設研究大会	佐賀市	田口一、宮崎、有馬、百武、嘉村、領家、和、田口桂、大坪、鶴池、石橋
	7	ナスバ 令和元年度短期入院協力病院・施設意見交換会	福岡市	嘉村

(チ) グループ活動、クラブ活動発足時期

班クラブ	指導者	発足時期	現会員数
園芸班	職員	昭和 59 年 7 月	19
手芸班	職員	昭和 59 年 7 月	15
創作班	職員	昭和 59 年 7 月	9
スポーツクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	11
カラオケクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	20
俳句クラブ	栗林先生	昭和 62 年 10 月	2
音楽クラブ	職員	昭和 63 年 4 月	12
書道クラブ	藤井先生	昭和 63 年 4 月	5
お茶クラブ	職員	平成 3 年 2 月	7
生花クラブ	島先生	平成 3 年 3 月	6
料理クラブ	職員	平成 6 年 6 月	13
絵画クラブ	職員	平成 12 年 1 月	6
パソコン班	職員	平成 12 年 4 月	9
陶芸クラブ	石嶺先生	平成 14 年 10 月	10

(リ) 補装具受給

R2. 3. 31 現在

品 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子新規・更新			1		1				1				3

(車椅子修理)

タイヤ・キャスター交換	3	1	1	2	1	1	2		4			1	16
肘置き交換	1		1			1	1		1				5
シート一式交換						1	2		1				4
シートベルト交換	2		1										3
クッション交換		1					1	1	1			2	6
バッテリー交換	1												1
テーブル			1										1
ブレーキ交換	2		1	1					2				6
ハンドリム交換	1												1
ヘッドレスト交換	3												3
フットレスト交換			1										1
フットブレーキ キャップ交換									1		2		3
ベアリング交換						2							2

(装具)

短下肢装具ベルト交換											1		1
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	---

17. 生活支援員業務担当者名

業務	担当者名
開園式、運動会、夏祭り、旅行、社会見学、餅つき	下池田、藤永、野田な、鵜池、糸山、大坪、北村
日中活動①（花見、観月会、節分、ひな祭り）	藤木、坂本、小井手、成富、今村、安藤、岡本
日中活動②（誕生会、講話、買物）	小井手、坂本、江島、中村、江島、糸山、北村
日中活動③（グループ・クラブ活動管理）	野田え、小井手、江島、中村
ボランティア（理美容、一水会、ビューティケア等）	江島、中村、田原、ウィリーザ、安藤、岡本
個別支援計画（ケース、モニタリング、プランニング）	下池田、野田な、大徳、菱岡、下川
利用者朝礼（衛生管理、車椅子手入れ）	小井手、鵜池、中村、田中、安藤
親和会	嘉村、下池田、大徳
リハビリテーション及び器具の管理	野田な、江島、藤満、西村、田中、麻生、北村
訪問、招待	片山、下川、成富、田原、今村、ウィリーザ
入浴、リネン、洗濯	藤満、鵜池、糸山、田原、ウィリーザ
友和会担当（焼肉会、年忘れ会、募金活動）	藤永、鵜池、坂本、田原、ウィリーザ
居室・職場環境整備、備品管理	野田え、小井手、糸山、麻生、中尾、岡本
設備保全、安全点検、避難訓練	菱岡、藤木、成富、麻生
施設実習、研修受け入れ	菱岡、藤永、大徳、江島、鵜池、坂本、大坪
記録写真、写真管理、写真展示	藤満、下川、藤永、西村、田中、北村、中尾
短期入所	片山、野田え、藤木、下川、成富、大坪、田中
日中一時支援	片山、江島、中村、西村、今村、中尾、岡本
障害者スポーツ行事	藤木、坂本、大坪、北村

ビューティーケア	江島、片山、野田え、大徳、今村、ウィリーザ
車椅子修理・申請	菱岡、藤木、小井手、坂本、麻生
新聞発行	下川、片山、寺田
業務マニュアル管理	下川、藤永、菱岡、野田え、鶴池、糸山
リスク検討・管理	野田な、藤木、下池田、大徳、藤満、片山
感染症対策委員会	下池田、藤満、藤永、坂本、田原、安藤
サービス向上委員会	大徳、野田な、鶴池、大坪、西村、糸山
介護技術向上委員会	下池田、大徳、菱岡、下川、鶴池、坂本、成富

日中活動③

グループ活動	パソコン班	江島、野田な、菱岡、ウィリーザ、麻生
	園芸班	中村、藤木、藤満、片山、藤永、成富、田原、北村
	創作班	野田え、坂本、大徳、下川、西村、田中、今村
	手芸班	小井手、鶴池、糸山、大坪、安藤、中尾、岡本
クラブ活動	スポーツクラブ	藤木、坂本、大坪、北村
	カラオケクラブ	大徳、中村、大坪、田原、ウィリーザ
	俳句クラブ	江島、中村、菱岡、田中、麻生
	書道クラブ	藤満、野田え、田中、ウィリーザ
	音楽クラブ	野田な、片山、藤永、坂本、鶴池、田原
	生花クラブ	片山、藤永、西村、成富、安藤、岡本
	茶道クラブ	下池田、下川、鶴池、糸山、今村、岡本
	料理クラブ	野田え、藤満、大徳、野田な、今村
	さわやかクラブ	小井手、藤木、江島、成富、中尾、北村
	絵画クラブ	西村、下川、小井手、糸山、安藤
陶芸クラブ	菱岡、麻生	

18. 利用者の健康管理及び医療

利用者は重度の身体障害者であり、かつ虚弱体質者が多い為、常に健康状態に留意し、次の項目に従って健康管理につとめた。

(1) 医療従事者

医師（診療所管理者）	整形外科	1名
医師（非常勤嘱託）	内科	1名
	看護師	常勤3名　パート1名

(2) 協力（受診先）病院

たじり内科小児科　佐賀中部病院　肥前精神医療センター
正島脳神経外科病院　ふじわら歯科　吉松皮膚科　西島皮膚科
佐賀県医療センター好生館　佐賀大学病院　小野病院
国立病院機構佐賀病院　つつみクリニック耳鼻咽喉科　南里泌尿器科
金武外科肛門科　いまりクリニック　副島病院
中尾整形外科　早津江病院　田尻医院（高木町）
小柳病院　おそえがわ脳神経内科　美川眼科　沖田眼科

(3) 医療業務（看護業務）

問診

検温

外科・皮膚科処置

定期投薬、患者介護

診察介助（内科・整形外科　週一回）

外来通院治療付添看護

特定患者の検温、血圧測定、検尿、採血

血圧測定（月一回）全員　　特定患者（毎日）（週1，2，3回）

体重測定（月一回）全員　　特定患者（週一回）（月二回）

健康診断（全員年2回・検尿・採血・身長・体重・視力・聴力、腹囲）

（年1回、胸部レントゲン・心電図）

インフルエンザ予防接種（希望者）利用者45名　職員110名

(4) 外来治療状況（年度別）

R2. 3. 31 現在

科目 \ 年度	外来通院回数（延人数）					
	26	27	28	29	30	元
内科	493	478	493	432	498	506
整形外科	48	96	85	116	160	126
精神科	103	119	116	89	90	85
皮膚科	129	140	112	116	133	58
耳鼻科	6	7	16	21	47	57
外科	27	31	19	12	17	14
眼科	38	24	41	38	51	44
脳神経外科	32	30	29	31	42	39
神経内科	26	30	31	50	60	69
膠原科	6	6	7	5	6	6
婦人科	1	1	0	4	7	11
リハビリ	107	204	251	186	272	242
泌尿器科	199	240	236	211	198	275
肛門科	22	27	16	9	10	11
胸部外科		0	0		0	0
歯科	439	408	359	349	315	311
形成外科	8	4	11	12	8	24
心臓血管		1	0		1	1
消化器外科		0	0		0	0
乳腺外科	2	5	3	3	5	2
小児科	32	29	29	3	6	5
計	1718	1879	1854	1501	1926	1886

科目 \ 年度	入院日数（実人員）					
	26	27	28	29	30	R1
内科	350(17)	232(5)	62(5)	732(7)	134(7)	223(7)
整形外科		34(2)		88(1)		
精神科			40(1)	138(1)		45(1)
耳鼻科			13(1)			
外科	50(2)		20(1)		27(1)	
眼科			6(3)			
脳神経外科					79(1)	1(1)
神経内科	8(1)					
小児科	65(3)	8(1)	39(1)			
リハビリ				17(1)		
泌尿器科	35(1)	22(2)	24(1)	85(1)	93(3)	8(1)
肛門科						
胸部外科						
形成外科	16(1)		7(1)			
消化器外科			20(1)			
脳神経内科						
心臓血管外科					11(1)	

乳 腺 外 科		34(1)				
計	733(23)	562(19)	524(25)	1060(12)	344(12)	277(10)

口腔ケア	722名
------	------

(5) 肥満症等の人員について

R2. 3. 31 現在

利用者総数	肥満症 (BMI25以上)	便秘症 (毎日薬又は浣腸使用者) 座薬
51名	3名	45名

(6) 個人別健康基礎調査としては、血圧測定、血液検査、検尿、胸部X線撮影、視力検査、聴力検査、心電図、腹囲測定を行い、次の結果を得た。

肝機能障害	17名	貧血	6名
高脂血症	15名	糖尿病(境界型含む)	3名
高血圧症	14名		
胸部レントゲン	全員異常なし	尿蛋白	4名
腎機能障害	1名	甲状腺機能低下症	2名
聴力障害	32名	心疾患	11名
視力障害	26名		

(7) 定期薬服用者

内科	48名	婦人科	1名
泌尿器科	7名	乳腺科	1名
精神科	6名	リハ科	1名
神経内科	8名	形成外科	0名
脳神経外科	4名	外科	1名
小児科	1名	点眼	11名
整形外科	1名	肛門科 座薬	0名
点鼻薬	1名		

(8) 定期検査項目

膀胱鏡検査	1名	腹部エコー	15名
心エコー	1名	胃カメラ	2名
心電図	年1回 全員	頭部CT	2名
頭部MRI	3名	検尿	年2回 全員
胸部レントゲン	年1回 全員	採血(血計・生化学・血糖)	年2回 全員

20. 給食業務

1. 給食委員会協議報告書

第一回（5月16日）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年同様、6～8月は刺身の提供を控える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一昨年より、アニサキス食中毒予防の為その期間は提供していません。今後も継続しておこないます。
--	--

※ 前年度の意見要望を再確認しました。

第二回（7月25日）

<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ジャージャー麺の味が薄かった。 ● ロコモコ丼が美味しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 麺と具の盛り付けバランスに問題があった為、改良をして提供します。 ・ 誕生会メニューとして、今後も献立に取り入れます。
--	--

※ 長光園非常食の状況を説明した。

※ 夏場に多い食中毒について

厨房での行っている食中毒予防、利用者への食中毒予防法について利用者に講話をしました。

第三回（10月8日）

<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ジャージャー麺・鶏ケチャップ炒め・味噌ちゃんこ汁が美味しかった。 ・ 温泉卵・生卵が食べたい。 ・ 混ぜ御飯を白御飯に変更できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 今後も提供する。 ・ 生卵は6～11月までサルモネラ食中毒予防の為、提供していません。温泉卵は献立に取り入れます。 ・ 全ての混ぜご飯を白御飯に変更する場合は、提供しています。臨時的に変更したい場合は、当日の朝までに厨房職員に伝えたら、変更可能です。
---	---

※ 非常食の確認・現状報告

第四回（11月21日）

<p>【調味料の見直しをして、確認した料理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丸天ソバの出汁がいつもより美味しかった。 ● 高野豆腐揚げ煮・ぬた和えが美味しかった。 ● 八宝菜が美味しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後も料理の調味料・作り方の調整をしていきます。
--	--

<ul style="list-style-type: none"> ● ナポリタンの味が薄かった。(ケチャップを足して欲しい。) ● うどんカルボナーラではなく、パスタのカルボナーラが食べたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ナポリタンは再度、味を調整します。 ● パスタ麺は伸びやすいが、試に作って提供します。
--	--

※ノロウイルス食中毒について

厨房で行っている食中毒予防、利用者への食中毒予防法について利用者に講話をしました。

第五回（2月4日）

<ul style="list-style-type: none"> ● 前回の意見・要望より、カルボナーラが食べたい。 ● 1月3日のふろふき大根のあんかけが冷たかった。 ● 1月7日の卵スープが焦げ臭かった。 ● 1月17日の味噌汁が冷たかった。 ● 1月23日のキウイが硬くて酸っぱかった。 ● コップの茶渋を取ってほしい。 ● 小女子の佃煮が食べたい。 ● テーブル鍋を良いが、個別お盆の鍋は食べやすく、美味しかった。 <p>【理事長より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インフルエンザが流行した時に身体が温まるもの・消化の良いものを提供して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1月31日に作り方を見直し提供しました。美味しかったとのことで、今後はパスタで提供します。 ● 温在庫に必ず入れ、ギリギリにお膳にのせるようにします。 ● スープ用の保温ジャーを購入し、再加熱しない。 ● 保温ジャーにいれ、ギリギリに提供します。 ● 熟れるまでのタイミングが難しい。今後、気を付けます。 ● 定期的に（半月に1回）漂白します。 ● 業者に確認した所、取扱いしているとのことなので、今後提供します。 ● 今後は、テーブル鍋と、個別鍋を交互におこないます。 <p>● 5月のゴールデンウィークまで、週1回鍋料理を提供します。生姜・大葱を多く使用します。</p>
---	--

第六回（3月19日）

<ul style="list-style-type: none">・通院時の時、鍋が冷たかった。・竹輪の磯辺揚げが硬かった。● 2月26日の枝豆の味が薄かった。● 選択パンが食べたい。● 鍋の時にテーブル鍋と、個別鍋を交互に提供してほしい。	<ul style="list-style-type: none">・帰園後、汁は温めたものを提供していますが、具材が中まで温まっていない時がある為、再度レンジで温めて提供します。・夕食の時は、14：00以降に揚げるようにします。● もう少し塩を多めにふるようにします。● 3月24日に提供するようにしています。● 交互に提供します。
---	---

※ 給食委員会で出た意見要望は、とりまとめ献立作成時に反映させるようになってからは、意見要望が減ったように思います。

今後も、利用者の意見要望を把握しながらも、偏らないよう食事提供をしていく。

2. 嗜好調査の実施

第1回 期間 (7月～8月)

第2回 期間 (1月～3月)

➤ 調査結果を参考として、より良い食事出来るようにしていきます。

3. 食事検討会議の実施

※利用者にあった食事摂取状況や食事形態を把握し、看護師・支援員・厨房職員で話し合いを行い、改善すべき点・見直しが必要な点を見つけ、今後の食事提供・健康増進に努める。

■ 第1回

血液検査結果・体重変動を確認し、食事形態などの変更・見直しを行いました。

■ 第2回

ソフト食・餅・行事食提供時の見直し・確認を行いました。
お茶ゼリー・とろみ剤の見直しを行いました。

《特別食・刻み食の実施状況》

R2. 3. 31 現在

		施設支援	生活介護・地活・自立
特別食	経管栄養	3名	4名
	減塩食 (5. 6. 7g)	15名	3名
	脂肪制限食	21名	2名
	カロリー制限食	20名	4名
	刺激物カット食	19名	8名
	酢物控える (禁止含む)	19名	1名
	酒制限あり	45名	34名
	カリウム制限食	3名	
	高カリウム食	1名	
	高たんぱく食	6名	
	高ナトリウム食	4名	
刻み食	ソフト食 (一部刻み含む)	6名	5名
	一口大 (1×1cm、1×2cm)	17名	15名
	粗刻み	3名	5名
	カッター刻み (一部含む)	6名	6名
	汁物 (ミキサー含む)	10名	5名
	お粥 (ペースト・ミキサー含む)	6名	2名
	再飯 再再飯	18名	10名
	パン粥 (ペースト・ミキサー含む)	9名	3名
	麺 (刻み・ミキサー食含む)	14名	10名
	ソフト餅対応	13名	24名
ア	乳糖不耐症	1名	

鯖	3名	2名
青魚	1名	3名
生魚	1名	3名
ナッツ類	1名	1名
ソバ	1名	4名
エビ		2名
カニ		1名
海藻類	1名	2名
茄子	1名	
竹の子	1名	
納豆	1名	2名
カレー	2名	2名
シチュー	2名	
柑橘類	1名	
グレープフルーツ	9名	10名
オレンジ	1名	2名
炭酸飲料	1名	2名
小麦	1名	
コンニャク		1名
ジャム		1名
ほうれん草		1名
クロレラ・青汁	1名	

3. 令和元年度年間行事食概要（施設支援課）

4月	開園記念日	昼食	赤飯、漬物、茶碗蒸し、鯛の刺身、炊き合わせ、果物
	開園記念式典	昼食	会食会（創世にて）
	喫茶室	おやつ	タコ焼き 飲み物（リンゴジュース・オレンジジュース・アイスコーヒー・アイスティ）
5月	端午の節句	昼食	竹の子寿司、漬物、汁物、刺身、そら豆煮、果物
6月	運動会	昼食	外注（セブンイレブン） 麺類選択メニュー ★ぶっかけうどん ★とろろソバ ★冷やしラーメン おにぎり選択メニュー ★手巻き納豆★手巻きツナマヨ★鶏柚子胡椒★煮卵おにぎり★鮭★高菜★赤飯 飲物（お茶）
		夕食	鉢盛り（外注）、刺身盛り合わせ（外注）、おにぎり（2種類）、飲物（職員と合同で打ち上げ）
	玉葱採り	昼食	現地にて（かき揚げを作り、かき揚げ丼として提供） 豚汁、漬物、玉葱・ワカメの味ポンかけ
	喫茶室	おやつ	パンケーキ （プレーン、チョコバナナ、メープル、季節のフルーツ） プリンアラモード、お米のガトーショコラ 飲み物（アイスコーヒー、アイスティ、リンゴジュース、カルピス）
7月	七夕	昼食	お星さまデザート
	友和会焼肉会	昼食	炭焼き（牛カルビー・骨付きカルビー・牛ステーキ・魚介類・うなぎ・野菜・焼鳥・焼きソバ） おにぎり、漬物、すいか、飲物
	土用の丑	昼食	うなぎ丼、漬物、吸物、煮物、和え物、フルーツ
	海の日	昼食	七色そう麺、小御飯、漬物、星型ハンバーグ、アイス
8月	下村夏祭り	昼食	お好み焼き、小御飯、汁物、煮物、和え物、ヨーグルト
		屋外	焼鳥、フランクフルト 飲み物（生ビール、酎ハイ、焼酎、ジュース、お茶 ノンアルビール、ノンアル酎ハイ）

	お盆	昼食	鰻の散らし寿司、精進料理（外注）、茶わん蒸し、漬物、飲物
	夏バイキング （佐賀フェア）	夕食	シシリアンライス、イカ揚げシューマイ、そうめん なんちゃって佐賀牛、温泉豆腐、サザエのつぼ焼き、 飲み物（ノンアルビール、ビール、ジュース、天山 夏吟、窓の梅純米、佐賀サイダー、佐賀みかんジュ ース） デザート（モンブラン、ミルクック）
	喫茶室	おや つ	かき氷（イチゴ、抹茶、メロン、マンゴー） トッピング（練乳、アイス、小豆、マンゴー）
9月	敬老の日	夕食	赤飯、鯛の塩焼き、漬物、汁物、炊き合わせ、和え 物、果物2品盛り
	彼岸	昼食	温麺、2色おはぎ、漬物、和え物、ミニかき揚げ、 果物
	観月会	野外	三色団子、おでん、焼き鳥、フランクフルト 飲み物（生ビール、酎ハイ、焼酎、ジュース、お茶 ノンアルビール、ノンアル酎ハイ）
10月	喫茶室	おや つ	さつま芋のモンブラン（カップケーキ、ホットケー キ、プリンアラモード） 飲み物（コーヒー、紅茶、リンゴジュース、カルピ ス）
11月	芋掘り	昼食	お弁当 （三角おにぎり→青菜、ひじき）、漬物、金平ゴボウ） おでん 現地にて（芋天など調理して提供）
12月	お供会	昼食	赤飯、刺身（鯛）、汁物、炊き合わせ、漬物、果物
	年忘れ会	夕食	鉢盛（手まり寿司、サクサクチキン、うなぎの蒲焼 き、きびなご南蛮漬け、ウインナー、筑前煮、浅漬 け、卵焼き、生酢、果物、サンドイッチ） 刺身盛り合わせ、飲物
	餅つき会	野外	よごれ餅、きなこ餅、おろし餅、あんこ餅、生酢、 漬物、飲物
	餅つき会	夕食	鉢盛り（外注）、鯛の造り（外注）、おにぎり（3種 類）、飲物、おつまみ等
	喫茶室	おや つ	森饅頭フェア （肉まん、酒まんじゅう、やぶれ饅頭など） プリン（フルーツ添え） 飲み物（お茶、バナナジュース）
	クリスマス	昼食	ひじき御飯、ローストチキン、スープ、サラダ、小 鉢、ケーキ

	大晦日	夜食	年越しソバ
1月	正月	昼食	おせち料理、具雑煮、生酢、刺身、飲物
	餅焼き会・七草	昼食	豚汁、七草粥、漬物、目刺し、磯辺餅、飲み物
2月	豆まき	昼食	レタス巻き、いなり寿司、漬物、汁物、ふろふき大根、和え物、ミックスナッツ
	バレンタイン	昼食	わかめそば、おにぎり、漬物、和え物、ハートハンバーグ、チョコレート
	喫茶室	おやつ	鯛焼き（黒、白、カスタード、焼き芋） プリンアラモード、ホットケーキ 飲み物（お茶、コーヒー、紅茶、バナナジュース）
3月	ひな祭り	昼食	おでん、レタス巻き寿司、いなり寿司、焼き鳥、梅が枝餅、果物、飲物（甘酒など）
	春分の日	昼食	温麺、2色おはぎ、ミニ天ぷら、漬物、果物

- ※ 他、施設利用者へ提供している行事食としては、
- ・施設利用者（還暦祝い）には、
赤飯、鯛の刺身、汁物、和え物、煮物、果物などを提供している。
 - ・月1回の誕生会には、
昼食（誕生会メニュー、手作りデザートなど）
夕食（寿司、刺身など）を提供している。
 - ・10月頃から5月頃まで、
週1回程度、鍋料理を実施する予定。
 - ・選択メニュー（朝食時）は、月に数回実施している。

Ⅲ 短期入所（ショートステイ）事業

1. 概 要

平成12年8月短期入所（ショートステイ）用の個室4室と、平成17年には児童用のデイルーム1室を整備し、身体障害者短期入所に加え知的障害者短期入所、児童短期入所の事業を開設した。

平成18年4月1日から障害者自立支援法が施行されると同時に居宅サービスは自立支援法に移行し、身体障害、知的障害、精神障害等の障害区分の垣根を無くし一元的にサービスを提供することとなった。

短期入所（ショートステイ）事業は、身体障害者、知的障害者を主たる対象にサービスを提供し、また、児童の日帰りの短期入所は市町事業の地域生活支援事業に移り、市町（佐賀市・小城市・神崎市・嬉野市・吉野ヶ里町・みやき町・上峰町・玄海町・有田町・白石町）との委託契約による日中一時支援事業としてサービスの提供を行っている。

平成30年9月より、佐賀地区障害者緊急時居室確保事業の輪番施設として登録し運用を始めた。

利用者の居宅における自立の支援と日常生活の充実を図るため、個別に応じた福祉サービスの提供を行い、施設利用者との交流も深まっている。

2. 実 績

R2. 3. 31 現在

月別	区 分（実人員）延べ日数
4 月	短期入所（30人） 94日 78.3% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋0日）実績0人 日中一時支援（7人）
5 月	短期入所（26人） 87日 75.0% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋8日）実績0人 日中一時支援（18人）
6 月	短期入所（22人） 81日 71.6% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（23人）
7 月	短期入所（28人） 99日 83.1% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋5日）実績0人 日中一時支援（22人）
8 月	短期入所（17人） 90日 76.2% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋6日）実績0人 日中一時支援（15人）

9 月	短期入所（23人） 73日 61.3% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋1日）実績0人 日中一時支援（8人）
10 月	短期入所（23人） 85日 70.8% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋3日）実績0人 日中一時支援（20人）
11 月	短期入所（30人） 92日 79.3% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（17人）
12 月	短期入所（23人） 81日 69.8% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋8日）実績0人 日中一時支援（18人）
1 月	短期入所（4人） 19日 15.5% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋2日）実績0人 日中一時支援（0人）
2 月	短期入所（25人） 86日 77.4% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋5日）実績0人 日中一時支援（17人）
3 月	短期入所（22人） 84日 71.8% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0日 日中一時支援（16人）
合計	R1年度短期入所（273人） 971日 68.9%
	30年度短期入所（253人） 998日 69.9%
	29年度短期入所（256人） 1077日 73.7%
	28年度短期入所（213人） 1270日 86.9%
	R1年度日中一時支援（181人）
	30年度日中一時支援（125人）
	29年度日中一時支援（102人）
	28年度日中一時支援（488人）

IV 生活介護

1. 概要

生活介護事業は、通所により常に介護が必要とされる方に対して、日常的支援又生活等に関する相談・助言その他必要な日常生活上の支援と創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上の為に必要な援助を行っている。

当初より、重度の方の入浴支援また平成 17 年より経管栄養の必要な方に対しても受け入れを行い家族の介護負担軽減を図っている。

日中活動の場として、レクリエーションや外出等にも力を入れているが、生産活動も裁縫教室では新しい作品作りを取り入れながら利用者も楽しみ、販売時など社会参加の場として繋げてきた。また母体の施設の行事や、ボッチャなどスポーツ交流や、余暇の充実にも努めている。

平成 26 年からは家族を含めた日帰り旅行や創作活動を年 1 回実施して、家族との交流や意見交換を行いより良い関係づくりに努めた。令和元年度は福岡市へ日帰りで行くことが出来き、参加者に大変喜んで頂いた。しかし、新型コロナウイルスの感染予防もあり、令和 2 年 2 月より、外出行事や個別外出を自粛して運営している。

2. 実施地域

佐賀市・神埼市・小城市・吉野ヶ里町

3. 送迎

リフト車及び普通車、軽などを約 10 台使用して、各車両に職員 1 ないし 2 名を配置し、利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。(片道 30 分程度の範囲で実施)

4. 余暇活動

余暇時間の充実を図るために様々な活動を行なっているが、その他の時間を活用し、個別支援計画書に基づいた個人活動への支援、趣味、体力強化なども行っている。また、母体である支援施設で行われている生け花・書道・俳句クラブ、ビューティーケアにも参加され、利用を楽しみにされている。

主な活動内容は以下のとおり。

〔個人活動〕

体操、ルームランナー、エアロバイク、散歩、ボール遊び、読書、字の練習、脳トレ、手芸、パソコン、絵本読み聞かせ、折り紙、リハビリ、クロスワード、塗り絵、貼り絵、オセロ、将棋 等

5. 生産活動

平成 26 年より開始した生産活動のアルミ缶リサイクル、裁縫教室を継続して行っている。地域の方から集まった缶を分別しリサイクルに持って行っている。また、裁縫は作品数も年々増加し参加者の楽しみにつながっている。法人の行事や学園祭はじめを、「かんざき櫛田の市」「兵庫町民文化祭」など地域の中でも販売の機会を作り社会参加の場を設けている。1 年間を前期と後期に分け、活動された利用者には少額ではあるが継続して工賃をお渡ししているが、本年度は収入が少なく後期 1 回となっている。

6. レクリエーション、創作活動

全体で一緒に参加できる様々なレクリエーションの実施、また、季節に応じた創作活動・クッキングを行なった。創作やクッキングを通し、物作りや料理等の楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

[レクリエーション]

レクリエーション（スポーツ・ゲーム・クイズ系）、カラオケ、夏祭りレク、年忘れ会、書初め、節分、テーブルゲーム、映画（DVD）鑑賞など

[創作活動]

創作活動・・・LEDキャンドル作り、七夕飾りつけ

クッキング・・・クレープ、わらび餅、梅が枝餅、パンケーキ、
スイートポテト、ケーキ、ティラミス

7. 外出行事、外出支援（個人）

外出の機会を作り、イベントや季節の催し物など社会参加や地域との関りを多くつくり利用者の楽しみの一つとして定着している。また、外出支援では、個人を対象とし本人や家族の希望を聞きながら、1人あたり3～4月に一回の割合で行い、買い物や散歩などを実施している。

[外出行事]

芋ほり招待、ゆめタウン小グループ外出（昼食、買い物）、散策（パン屋買い物、ごみ拾い）、ちょっとお出かけ（中山大藤、大川昇開橋、ビバホーム、モラージュ、ダイソー）

日帰りバスレク（福岡タワー）、県立美術館見学、初詣（佐嘉神社）

[外出支援]

モラージュ、ゆめタウン、ダイソー、長光園の周辺等

8. 食 事

デイ独自の食器（陶器）を使用して、見た目にも美味しく食べていただけるよう、盛り付けを工夫し数種類の調味料を用意することで個人の味覚にも留意した。また、胃ろうの方に経管栄養を行い、カロリー食、刻み食、ソフト食、脂肪制限食、減塩食等の特別食を提供した。

9. 入 浴

9：00から11：30まで、一般浴・機械浴を使用し49名中32名の入浴を行った。

（R2年3月現在）

10. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行った。また、送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。

11. その他

生活介護と短期入所、日中一時支援を支援施設にて利用されている方については、担当者との情報の共有を行い処遇の向上に努めた。また、小城生活介護センターや他の事業者や就労支援施設などを併用される利用者も多く連携を取っている。

年に一度、家族も対象にした外出を計画。本年度は福岡市に外出し、交流を深めた。大変好評で来年度も計画予定。

12. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	生活介護の主な活動内容 (カラオケ・レク以外を記載)	母体施設等への 行事参加
4月	424名	22日	・ちよっとおでかけ(中山大藤) ・ゆめタウン小グループ外出 ・ながら散歩(ゴミ拾い) ・クッキング(クレープ)	・ポッチャ交流戦
5月	435名	23日	・散歩(パン屋) ・ちよっとお出かけ(大川昇開橋) ・ゆめタウン小グループ外出 ・クッキング(わらび餅)	・玉ねぎほり招待
6月	391名	20日	・散歩(パン屋) ・ちよっとお出かけ(ビバホーム) ・クッキング(梅が枝餅)	
7月	475名	23日	・七夕飾りつけ ・ゆめタウン小グループ外出 ・ちよっとお出かけ(モラージュ) ・クッキング(パンケーキ)	・桂寿苑との交流
8月	407名	20日	・夏祭りレクウィーク ・ゆめタウン小グループ外出 ・兵庫シアター ・日帰りバスレク(福岡)	・下村地区夏祭り
9月	415名	21日	・日帰りバスレク(福岡) ・LEDキャンドル作り ・ゆめタウン小グループ外出	
10月	447名	23日	・散歩(パン屋) ・ゆめタウン小グループ外出 ・県立美術館見学(超写実展) ・クッキング(スイートポテト)	
11月	403名	21日	・クッキング(スイートポテト) ・兵庫シアター ・ちよっとおでかけ(ダイソー)	・芋ほり招待 ・ポッチャ交流戦
12月	441名	23日	・年忘れレクウィーク ・兵庫シアター・志旺美会日舞 ・クッキング(ティラミス)	・もちつき会
1月	382名	20日	・初詣(佐嘉神社) ・書初め	
2月	404名	20日	・豆まき・兵庫シアター ・クッキング(チョコ)	・ポッチャ交流戦
3月	407名	22日	・兵庫シアター ・クッキング(クレープ)	
合計	5,031名	258日		

*毎月行事として、避難訓練(月一回)、体重測定、車椅子手入れを行う。

*支援施設で毎月行われている書道クラブ、理容・美容ボランティアに参加。

*3~4ヶ月に一度、個人の外出支援(買い物・散歩)の実施。

*毎週木曜日を中心に裁縫教室、不定期でアルミ缶リサイクルの生産活動実施。

週 間 行 事

	午前	午後
月	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
火	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
水	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
木	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
金	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など

*第1火曜日午後、書道クラブ

日 課

8:30	職員ミーティング (体 操)
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴
11:30	利用者朝礼
12:00	昼食
14:00	創作活動、レクリエーション、生産活動、軽運動・体操 個別活動、外出行事、個別外出など
15:30	送り出発
17:30	職員ミーティング終了

曜 日 別 利 用 者 数

R2年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
23人	21人	22人	25人	23人	114人

利 用 者 居 住 地 別

R2年3月31日現在

佐賀市	神崎市	小城市	吉野ヶ里町	その他	合計
42人	4人	0人	2人	1人	49人

V 地域活動支援センター

1. 概 要

市町より委託を受け事業を行っている。地域活動支援センターでは、生活介護と並行してサービスを実施しており、日中の余暇活動や地域の中での活動の場を提供しその他、日常生活での困りごとを相談できる機会の提供などを行い、地域で暮らす障害者の方が、交流を深め地域社会とつながることが出来るよう努めている。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市 吉野ヶ里町

3. 送 迎

必要に応じて生活介護の送迎ルートの範囲内で一緒に行っている。

4. 余暇活動

趣味や軽運動等の個別活動や生活介護の利用者の方と交流したり、母体施設で行われているクラブ活動等にも参加されている。

5. 生産活動

アルミ缶リサイクルや裁縫教室等の生産活動を行っている。楽しみややりがいを持ってもらえるように地域の中での販売や交流の場を増やしている。

法人の行事・兵庫町民文化祭・佐賀女子短期大学「あすなろ祭」・西九州大学短期大学部学園祭・かんどき「櫛田の市」に令和元年8月と令和2年2月の年2回、展示・販売を行っている。

6. レクリエーション、創作活動

生活介護の利用者の皆さんと一緒に、様々なレクリエーションの実施や季節に応じて創作活動やクッキングを行った。物作りの楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

7. 外出行事・外出支援（個人）

生活介護の外出行事に沿い、地域のイベントや社会見学等、外出の機会を設けている。また、外出支援では個人を対象とし買い物や散歩を行っている。令和2年2月より、新型コロナウイルスの感染防止のために外出等を自粛している。

8. 食 事

陶器の器を使用し、生活介護との併用のキッチンで盛り付けを行った。栄養士の管理の下、弁当給食や行事等のパーティー料理、鉢盛等など季節に応じてバランスのとれた食事を提供している。

9. 入 浴

ニーズに合わせ、必要に応じて入浴を行う。（令和元年度 実績なし）

10. バイタルチェック

毎朝、血圧・脈拍・体温等の測定と視診を行い、利用者の健康管理に努めた。また、毎月一回体重測定を行った。

11. その他

支援施設で行われる行事等に参加する事で社会参加や地域交流を深めている。保護者との日帰り旅行等も行った。

12. 利用者状況及び活動参加状況

月	延べ人数	日数	地域活動支援センターの 活動内容	社会参加や地域交流 の参加内容
4月	6名	22日	・中山大藤まつり見学（大川市）	
5月	11名	23日	・兵庫町周辺散歩 （kusukusu・ムラソルージュ） ・クイズ選手権大会	
6月	5名	20日	・志旺美会日舞訪問 ・クッキング（梅ヶ枝餅）	
7月	6名	23日	・七夕飾り付け	
8月	12名	20日	・将棋大会 ・夏レクリエーション （スイカ割り・ビンゴゲーム・かき氷）	・3日 かんざき櫛田の市 ・4日 下村地区夏祭り
9月	15名	21日	・創作（LEDキャンドル）	・13日 観月会
10月	12名	23日	・県立美術館見学（超写実展） ・クッキング（スイートポテト） ・生産活動（アルミ缶リサイクル活動）	
11月	10名	23日	・ボッチャ交流戦 ・生産活動（アルミ缶リサイクル活動） ・外出支援（夢タウン）	・10日 兵庫町民文化祭 ・16日 佐賀女子短大文化祭
12月	11名	23日	・アルミ缶リサイクル活動 ・年忘れビンゴ大会 ・兵庫シアター（言の葉の庭）	・22日 もちつき会
1月	6名	20日	・初詣（佐嘉神社） ・書初め ・みんなでボッチャ	
2月	6名	21日	・レクリエーション（古今東西ゲーム）	・1日 かんざき櫛田の市
3月	5名	22日	・将棋大会 ・カラオケ	

VI 佐賀市障がい者基幹相談支援センター事業

平成 29 年 4 月より、佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町から新たに基幹型相談支援センター事業の委託を受けた。それに伴い、長光園障害者総合相談センターを新設し、同センター内に『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』（以下、基幹センター）を開設した。基幹センターには、『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』、『佐賀地区障がい者総合相談窓口』、『佐賀地区障がい者権利支援センター』の 3 窓口を設置し、圏域の相談支援の中核機関としての事業や活動を行った。

I. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業

1. 概要

関係機関等からの相談に応じ、困難事例等への相談支援活動のサポートを行った他、佐賀地区の相談支援のネットワークづくりや相談支援専門員のスキルアップを目指し、毎月 1 回『佐賀地相談支援連絡会』を開催した。

佐賀地区自立支援協議会に関しては、『相談支援部会』と『暮らし部会』の事務局を担当しながら、今年度は新たに『推進協議会』を新設した。これら自立支援協議会の活動は、1 つには地域生活支援拠点整備事業（以下、TOMOIKI ネット）の推進、2 つには、地区の活性化や社会資源の開発につながっている。

TOMOIKI ネットに関しては、基幹センターに基幹と虐待それぞれに「コーディネーター」を配置し 24 時間 365 日の相談対応体制を継続し、モデルケースに取り組んでいる。

また、地域移行・地域定着に関しては、圏域にある中核的な精神科病院との連携の下、モデルケースへの取り組みを開始した。実績としては、退院までの支援である地域移行のみであるが、これは、退院後にグループホーム等への入居が殆どであり、地域定着の対象外となった為である。地域移行のモデルケースの実践を通じて、佐賀地区の一般相談支援の促進に貢献を図った。

2. 委託市町

佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの相談件数は 137 件で、その内訳は下記の通り。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	15	18	10	32	5	6	13	5	7	11	8	7	137

(2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話等	3	5	2	7	2	1	3	2	3	0	1	3	32
来所	0	4	2	3	1	0	2	0	0	0	0	0	12
訪問	0	1	3	3	1	2	2	0	1	0	1	0	14
関係機関	9	6	2	12	0	2	3	2	0	0	4	3	43
支援会議	3	2	1	6	1	1	3	1	1	5	2	1	27

同行	0	0	0	1	0	0	0	0	2	6	0	0	9
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 佐賀地区自立支援協議会

(1) 相談支援部会 (延べ70名)

日 時	内 容
令和元年5月23日(木) 14:00~15:00	第1回:第1次ケーススクリーニング等の協議 ・佐賀市役所大和支所(16名)
令和元年7月25日(木) 14:00~15:00	第2回:推進協議会及び人材育成について ・佐賀市役所大和支所(12名)
令和元年9月26日(木) 14:00~15:30	第3回:推進協議会の意見や提言を受けての協議 ・佐賀市役所大和支所(15名)
令和元年11月28日(木) 14:00~15:30	第4回:推進協議会の意見や提言を受けての協議 ・佐賀市役所大和支所(12名)
令和元年12月26日(木) 14:00~15:30	第5回(臨時):コーディネーター体制と計画相談の現状についての協議 ・佐賀市役所大和支所(15名)
令和2年3月26日(木)	第6回:中止(次年度の活動方針等について) ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の対応

(2) 暮らし部会 (延べ74名)

日 時	内 容
平成31年4月17日(水) 14:00~15:00	第1回:空床輪番体制等の協議 ・佐賀市役所大和支所(24名)
令和元年7月17日(水) 14:00~15:00	第2回:空床輪番体制等の協議 ・ほほえみ館(18名)
令和元年10月16日(水) 14:00~15:00	第3回:空床輪番体制、短期入所の利用に当たっての課題等の協議 ・ほほえみ館(14名)
令和2年1月15日(水) 14:00~15:00	第4回:空床輪番体制、推進協議会への提案等についての協議 ・ほほえみ館(18名)

(3) 推進協議会 (延べ37名)

(推進委員 12名)

日 時	内 容
令和元年8月9日(金) 15:00~16:00	第1回:TOMOIKI ネットの進捗と課題について ・佐賀市役所大財別館(19名)
令和2年1月20日(月) 14:00~15:30	第2回:TOMOIKI ネットの進捗と課題について ・佐賀市役所大財別館(18名)

(4) 全体会議

日 時	内 容
令和元年8月20日(火) 14:00~16:00	第1回:障害者プラン・TOMOIKI ネット等の協議 ・佐賀市役所大和支所
令和2年1月30日(火) 14:00~15:30	第2回:障害者プラン・TOMOIKI ネット等の協議 ・佐賀市役所大和支所

5. 佐賀県自立支援協議会

日 時	内 容
令和2年3月18日(水)	中止:医療的ケア児に関する協議会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の対応

6. 佐賀地区相談支援連絡会（延べ 357 名）

日 時	内 容
平成 31 年 4 月 11 日（木） 10:00～11:30	第 1 回：キックオフ会（佐賀地区における相談支援をサポートする仕組み） ・佐賀市役所大和支所（42 名）
令和元年 5 月 9 日（木） 10:00～11:30	第 2 回：佐賀県相談支援マニュアルについて ・ほほえみ館（49 名）
令和元年 6 月 13 日（木） 10:00～11:30	第 3 回：会議の基本を学ぶ ・佐賀市役所大和支所（41 名）
令和元年 7 月 11 日（木） 10:00～11:30	第 4 回：講義「障害児の虐待について相談員が押さえておくポイント」 ・佐賀市役所大和支所（49 名）
令和元年 8 月 8 日（木） 10:00～11:30	第 5 回：事例検討会 I ・神埼市役所千代田支所（39 名）
令和元年 9 月 12 日（木） 10:00～11:30	第 6 回：茶話会 I ・佐賀市役所大和支所（26 名）
令和元年 10 月 10 日（木） 9:30～15:30	第 7 回：社会資源見学（バスツアー） ・佐賀地区新規事業所の見学（12 名）
令和元年 11 月 14 日（木） 10:00～11:30	第 8 回：事例検討会 II ・神埼市役所千代田支所（31 名）
令和元年 12 月 12 日（木） 10:00～11:30	第 9 回：講義「意思決定支援と成年後見制度」 ・佐賀市役所大和支所（25 名）
令和 2 年 1 月 9 日（木） 10:00～11:30	第 10 回：事例検討会 III ・佐賀市役所大和支所（25 名）
令和 2 年 2 月 13 日（木） 10:00～11:30	第 11 回：茶話会 II ・ほほえみ館（18 名）
令和 2 年 3 月 12 日（木）	第 12 回：中止（TOMOIKI ネットの進捗状況） ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の対応

7. 精神障害者地域移行連絡会

日 時	内 容
令和元年 5 月 22 日（水） 15:00～16:30	第 1 回 連絡会 ・佐賀中部保健福祉事務所
令和元年 7 月 24 日（水） 15:00～16:30	第 2 回 連絡会 ・佐賀中部保健福祉事務所

8. 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和元年度佐賀県相談支援従事者専門別研修（コミュニティーワーク研修）
- ・令和元年度九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 in 熊本
- ・令和元年度佐賀県相談支援ネットワーク協会研修会（3 回）
- ・全国肢体不自由特別支援学校 PTA 連合会保護者研修会
- ・令和元年度佐賀県サービス管理責任者更新研修
- ・自殺予防対策研修会（かかりつけ医等研修）
- ・「8050 問題」をテーマとした研修会

II. 佐賀地区障がい者総合相談窓口事業

1. 概要

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から障害者相談支援事業を受託し、中立・公平な立場で、地域に在る障害児・者の福祉に関する各般の問題につき、当事者やその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、併せて当事者や家族等と市町村及び障害福祉サービス事業者等との連絡調整の他、厚生労働省令で定めた便宜を総合的に供与している。

平成 26 年 4 月 1 日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に「佐賀地区障がい者総合相談窓口」を開設した。平成 30 年 1 月からは、相談支援事業所『さくら』（神野病院）が新たに委託相談窓口として開所され、3 事業所体制となった。総合相談窓口として一体的な運営を図るために、毎週金曜日に窓口会議を開催している。

佐賀地区自立支援協議会については、定例会議の事務局を担い、定例会議を開催した。また、自立支援協議会の部会や「佐賀地区相談支援連絡会」にも参画し、佐賀地区の相談支援体制の構築に協力した。この他、障害者支援区分認定調査については 159 件を実施した。

2. 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの相談件数は 3,358 件で、その内訳は下記の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐賀市	239	232	167	215	141	141	176	195	146	220	232	284	2388
神崎市	27	28	31	36	28	39	39	30	23	30	45	57	413
吉野ヶ里町	27	21	24	19	27	27	28	17	16	14	17	31	268
その他	17	21	28	35	18	15	15	18	27	32	21	42	289
計	310	302	250	305	214	222	258	260	212	296	315	412	3358

(2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	68	47	37	50	37	44	55	41	28	24	38	51	521
来所	21	17	15	25	25	11	15	17	13	14	6	26	205
同行	12	11	11	17	9	9	12	13	13	17	16	18	158
電話	46	48	35	59	40	43	46	34	47	88	96	101	684
メール	7	14	5	6	4	10	6	5	3	6	3	5	74

支援会議	6	6	11	15	2	5	12	9	7	9	11	5	98
機関連絡	105	116	102	92	58	75	67	90	68	96	106	141	1116
機関相談	43	43	34	41	39	25	45	51	33	42	39	67	502
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 相談内容別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福祉サービス利用	220	202	159	192	143	162
障がい・病状理解	8	5	3	1	1	2
健康・医療	78	112	91	78	36	51
不安解消・情緒安定	35	36	30	39	25	24
保育・教育・療育	1	1	2	0	1	0
家族関係・人間関係	41	34	26	30	24	30
家計・経済	19	18	16	30	12	19
生活技術	18	27	21	21	12	2
就労	16	24	13	16	12	15
社会参加・余暇活動	12	3	9	17	17	13
権利擁護	12	6	4	13	2	12
その他	43	51	46	71	62	43
合計	503	519	420	508	347	373
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
福祉サービス利用	165	198	139	174	199	246
障がい・病状理解	6	2	2	5	4	4
健康・医療	85	69	45	123	97	141
不安解消・情緒安定	24	36	22	50	86	103
保育・教育・療育	4	3	3	3	2	7
家族関係・人間関係	38	34	52	43	36	44
家計・経済	27	18	15	19	32	40
生活技術	5	10	16	12	20	22
就労	13	12	18	38	21	36
社会参加・余暇活動	9	2	0	3	8	6
権利擁護	9	0	4	10	5	10
その他	24	30	42	35	78	108
合計	407	414	358	515	588	767

(4) 障害支援区分調査数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8	10	7	8	10	11	18	14	21	24	14	14	159

4. 佐賀地区自立支援協議会定例会議

日 時	内 容
令和元年9月12日(木) 10:00~11:30	第1回: 講義「精神疾患のリアル」 ・ほほえみ館
令和2年3月12日(木)	第2回: 中止(障害者差別解消法と合理的配慮の学習) ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の対応

5. 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和元年度佐賀県相談支援従事者初任者研修
- ・令和元年度佐賀県相談支援従事者専門別研修(ファシリテーション研修)
- ・令和元年度九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 in 熊本
- ・令和元年度佐賀県相談支援ネットワーク協会研修会(3回)
- ・佐賀地区相談支援連絡会
- ・令和元年度佐賀県医療的ケア児等コーディネーター養成研修
- ・ホワイトボードミーティング保健・医療・福祉職対象セミナー
- ・第19回地域生活支援推進研究会議
- ・令和元年度第1回佐賀県障害者支援施設職員研修会
- ・アンガーマネジメント研修
- ・第20回高次脳機能障害リハビリテーション講習会
- ・第21回高次脳機能障害リハビリテーション講習会
- ・令和元年度佐賀県立大和特別支援学校高等部移行支援会議

Ⅲ. 佐賀地区障がい者権利支援センター事業

1. 概要

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下、障害者虐待防止法）の施行に伴い、佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から「市町村障害者虐待防止センター事業」の一部を受託し、『佐賀地区障がい者権利支援センター』を設置した。平成 26 年 4 月 1 日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に相談窓口を移設している。

障害者に対する虐待が障害者の尊厳を著しく害し、障害者の自立や社会参加の大きな障壁となるという認識に立ち、佐賀地区（佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町）において障害者虐待防止法の広報・啓発を行い、虐待の予防に努め、被虐待者と養護者に対する支援を行った。また、障害者福祉施設従事者等による虐待、または使用者による虐待に関する通報、相談があった場合は、速やかに行政に連絡し、その後の迅速な対応に繋げることを図った。

今年度新たに 5 件、虐待認定を受けた。認定内容は、身体的虐待 2 件（佐賀市・知的・女性 2 名）、経済的虐待 1 件（佐賀市・知的・女性）、ネグレクト 2 件（佐賀市・知的・男性 1 名/神崎市・精神・女性 1 名）であった。行政、医療機関、支援機関と連携を図り、支援を行っている。

最後に広報・啓発活動としては、出前講座を行い、本年度は 12 回実施している。この他、前期・後期に 1 回ずつ連絡会を開催し、相談員のスキルアップ、行政機関との連携強化を図った。

2. 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月までの相談件数は 1,043 件で、月別内訳は下記の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐賀市	108	117	48	106	53	111	61	80	45	38	36	50	853
神崎市	7	8	3	15	20	7	7	6	6	8	13	57	157
吉野ヶ里町	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5
その他	0	0	1	2	1	7	2	0	1	0	3	11	28
計	118	125	52	123	74	125	70	86	53	47	52	118	1043

(2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	17	17	11	17	9	16	9	13	7	3	6	16	141

来所	1	1	0	5	0	4	0	0	0	1	2	5	19
同行	17	16	1	6	4	2	4	1	3	2	2	3	61
電話	16	12	5	14	9	28	9	10	17	20	14	20	174
メール	0	0	0	6	3	2	0	2	0	1	3	5	22
支援会議	2	2	4	2	3	7	6	4	4	3	3	5	45
機関連絡	61	73	30	70	44	64	41	54	21	17	20	61	556
機関相談	4	4	1	3	2	2	1	2	1	0	2	3	25
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 相談概況

①相談者の主障害（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障害	1	1	2	2	2	3	2	2	1	2	0	2	20
知的障害	8	11	8	10	8	9	6	7	8	7	11	10	103
精神障害	6	5	5	4	5	6	3	3	4	3	6	6	56
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	17	15	16	15	18	11	12	13	12	17	18	179

②相談者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	5	4	4	3	4	3	2	2	2	2	2	2	35
家族等	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	6
近隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業所	5	6	5	5	5	6	3	4	5	4	7	8	63
行政	3	4	4	6	4	6	4	3	3	3	3	4	47
職場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育機関	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
医療機関	0	2	2	1	1	2	1	1	0	1	2	2	15
その他	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	9
合計	15	17	15	16	15	18	11	12	13	12	17	18	179

③相談主旨（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
身体的虐待	3	5	3	3	3	4
心理的虐待	3	3	4	4	3	5
経済的虐待	2	2	1	1	1	2

放棄・放置	0	0	0	1	1	1
性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	1	0	1	2	2	1
養護者とのトラブル	5	5	4	5	4	5
その他	1	2	2	0	1	0
合計	15	17	15	16	15	18
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体的虐待	1	1	2	1	3	4
心理的虐待	2	3	2	2	1	3
経済的虐待	1	1	2	2	1	2
放棄・放置	1	1	2	1	2	2
性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	2	2	1	1	1	2
養護者とのトラブル	4	4	3	5	8	6
その他	0	0	1	0	1	0
合計	11	12	13	12	17	18

④加害者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
家族・養護者	11	15	13	14	13	17
知人・近隣等	1	0	0	0	0	1
サービス従事者	3	2	2	2	2	0
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	15	17	15	16	15	18
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家族・養護者	11	12	12	12	16	17
知人・近隣等	0	0	0	0	0	0
サービス従事者	0	0	1	0	1	1
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	11	12	13	12	17	18

(4) 令和元年度の虐待人定数

() 内は平成24年10月～平成30年度の認定者数。

		身体的虐待	心理的虐待	経済的虐待	放棄・放置	性的虐待
身体障害	男性		(1名)			
	女性			(1名)		
知的障害	男性	(1名)		(1名)	1名	

	女性	1名 (5名)	(2名)	1名 (1名)		
精神障害	男性		(2名)			
	女性	(1名)	(2名)		1名	
その他	男性					
	女性	(1名)				

合計 22 名

4. 広報・啓発活動（出前講座）

日 時	実施先・研修名
令和元年 6月 7日（金） 18:20～19:20	介護老人保健施設白壽園 ・佐賀市
令和元年 6月 22日（土） 10:00～11:00	社会福祉法人はる ・佐賀市
令和元年 7月 19日（金） 14:15～15:30	NPO 法人アクティブ ・佐賀市
令和元年 8月 27日（火） 16:00～17:45	NPO 法人それいゆ ・佐賀市
令和元年 8月 29日（木） 17:45～18:40	就労継続支援 A 型エフピコ愛パック佐賀工場 ・神崎市
令和元年 9月 4日（水） 13:40～14:50	特別養護老人ホーム桂寿苑 ・佐賀市
令和元年 9月 10日（火） 9:30～11:00	神崎市民生委員協議会 ・神崎市
令和元年 9月 27日（金） 15:10～15:40	第 1 回強度行動障害支援者養成研修 ・佐賀市
令和元年 12月 2日（月） 15:00～16:00	肥前精神医療センター ・吉野ヶ里町
令和元年 12月 20日（金） 16:00～17:30	NPO 法人アドバンス ・佐賀市
令和 2 年 1月 31日（金） 15:10～15:40	第 2 回強度行動障害支援者養成研修 ・佐賀市
令和 2 年 2月 17日（月） 9:30～10:45	いとし子の家 ・佐賀市

5. 会議・研修等への参加

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・佐賀県障害者虐待防止・権利擁護研修
- ・自殺予防対策研修会
- ・ホワイトボードミーティング保健・医療・福祉職対象セミナー
- ・子ども虐待予防地域連携研修会
- ・子どもの養育を考える講習会
- ・令和元年度佐賀県相談支援従事者専門別研修（ファシリテーション研修）
- ・令和元年度九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 in 熊本

6. 佐賀地区障がい者権利支援センター連絡会

日 時	内 容
令和元年 8月 22日（木） 10:00～11:10	前期：事例検討 ・長光園障害者支援センター（16名）
令和 2 年 2月 20日（木）	後期：講義「障がい者虐待事案への対応と支援」

10:00～11:10	・長光園障害者支援センター（14名）
-------------	--------------------

Ⅶ 相談支援事業

特定相談支援・一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

1) 概要

(1) 特定相談支援

特定相談支援では、計画相談支援の支給決定を受けた利用者に対して、障害者ケアマネジメントを提供する。具体的には、利用者及びその家族等の障害福祉サービスの利用に関する意向やその他の事情を勘案し、サービス等利用計画案を作成する。障害福祉サービス等の支給決定後には、サービス担当者会議を開き、サービス等利用計画を作成する。サービス等利用計画をもとに、障害福祉サービスの利用に向けた連絡調整を行い、定められた期間ごとに継続サービス利用支援（モニタリング）を実施し、障害福祉サービスが適切に提供されているかどうか等につき、評価を行っている。令和元年度3月現在、計画相談の契約数は、211件となっている。専従相談員が2名、事務員（非常勤）を配置し、事務員にて請求事務と計画相談の管理業務等を行っている。

(2) 一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

一般相談支援は、地域移行支援と地域定着支援に分けられる。

地域移行支援は、精神科病院に入院している方など、地域における生活に移行するために重点的に支援を必要としている方に対して、住居の確保などの地域生活に移行するための相談や必要な支援を行う。このサービスでは、施設・病院からの退所・退院にあたって支援を必要とする方に、入所・入院中から新しい生活の準備等の支援を行うことで、障害のある方の地域生活への円滑な移行をめざしている。次に、地域定着支援とは、単身等で生活する障害のある方に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事態が生じた際に、緊急訪問や相談などの必要な支援を行う。このサービスでは、入所施設や精神科病院から退所または退院した方や地域生活が不安定な方などに、見守りとしての支援を行うことで、障害のある方の地域生活の継続をめざしている。

当センターでは、平成29年より基幹相談支援センター（以下、基幹センター）の受託を受けた。基幹センターに求められる機能の1つに一般相談支援の促進がある。そこで、佐賀地区内にある中核的な精神科病院との連携、バックアップのもと、一般相談支援を実践し、一般相談支援の普及と促進に貢献することをめざしている。今年度は、地域移行支援は4件の契約があった。地域定着支援に関しては、該当者が退院後にグループホームを利用し、アパートなど単身生活者がいなかった。この為、地域定着支援の対象とはならず、利用実績は無かった。

2) 提供実績

(1) 特定相談支援

①サービス等利用計画立案数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	12	8	10	10	8	11	13	20	12	14	9	6	133
神埼市	1	2	8	2	3	5	0	1	1	3	3	7	36
吉野ヶ里町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	8
その他	1	2	1	2	1	1	1	6	3	1	7	5	31
計	17	12	19	14	12	17	14	27	16	19	21	20	208

②モニタリング実施数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	19	10	11	18	11	14	19	17	21	25	16	30	211
神埼市	1	5	11	1	2	7	3	8	18	2	5	8	71
吉野ヶ里町	2	1	0	1	1	0	4	1	0	1	0	0	11
その他	1	1	5	4	2	3	2	2	4	4	1	7	36
計	23	17	27	24	16	24	28	28	43	32	22	45	329

(2) 一般相談支援

①地域移行支援実施数（市町村件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
神埼市	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8
吉野ヶ里町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
計	0	0	0	0	1	2	2	1	1	1	2	2	12

②地域定着支援実施数（市町村件数） ・令和元年度は、利用実績なし。

Ⅷ 居宅介護・訪問介護

1. 概 要

利用者の幅広いニーズに応えるべく、介護給付にとどまらず市町が実施する移動支援事業の委託も受けて事業に取り組んできた。平成 23 年 10 月より、介護給付の中に重度の視覚障害者を対象とした同行援護も位置付けられ、当施設も事業の提供を開始し、多数の利用者からの依頼があっている。また、利用者が介護保険適用年齢となった場合でもヘルパーの派遣対応が出来るよう、平成 24 年 2 月より、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護事業も開始した。

このような中、平成 28 年 5 月からは長光園有償移動サービス（福祉有償運送）を開始し、移動支援、同行援護、通院等介助を利用している方の交通上の障壁の解消緩和や外出の機会を増やす等、事業を実施することが地域貢献に繋がると考え開始した。今年度は、4 台の使用車両のうち 2 台を新しい車両へ変更しより安全に支援提供を行った。

登録ヘルパーの人員不足は常に課題として挙がっており、支援提供できるヘルパーが不足し、支援を断っている状況である。ヘルパーの全体会議を年 3 回開催し（年 4 回予定だったが施設内インフルエンザ流行の為 1 回中止）、ヘルパーの資質向上に努めている。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市（千代田町）、吉野ヶ里町、江北町、小城市

3. 実施日

月曜日～日曜日

4. 実施時間

午前 7 時～午後 11 時

5. 月別利用者状況（身体・知的・児童の区分については重複あり）

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
19	21	23	19	23	17	22	20	21	18	25	19
身体	36	身体	36	身体	34	身体	40	身体	36	身体	41
知的	4	知的	6	知的	6	知的	2	知的	3	知的	3
児童	1	児童	0	児童	0	児童	1	児童	0	児童	0
40		42		40		42		39		44	

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
22	21	23	22	21	20	19	22	21	22	19	18
身体	39	身体	41	身体	38	身体	40	身体	40	身体	34
知的	4	知的	4	知的	3	知的	1	知的	3	知的	3
児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	1	児童	0
43		45		41		41		43		37	

6. 月別サービス提供状況（延時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体介護	246.5	249	232.5	250	246.5	240	249.5	234	248.5	249.5	237.5	251.5
家事援助	381	363.5	335.25	384	361.25	372.25	393.5	375.5	386	384.5	369.75	406
重度訪問介護	74	51.5	54.5	74	73.5	71.5	94.5	71	79	49	72.5	76.5
同行援護	170	193	158	138.5	78.5	116.5	182.5	147	155.5	118.5	157	76.5
通院介助	16	16.5	9.5	12.5	18	21	36.5	25	17.5	33	26	32
移動支援	31	37.5	31.5	33.5	22.5	26	49.5	58	36	34	33	2
計	918.5	911	821.3	892.5	800.3	847.3	1006	910.5	922.5	868.5	895.8	844.5

7. 長光園有償移動サービス 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	
活動件数	107	91	83	111	95	107	
利用料金	48,500	46,800	36,100	67,800	51,500	54,300	
走行距離	308.9	320.1	217.4	497.4	353.1	367.9	
月	10	11	12	1	2	3	計
活動件数	135	110	104	105	105	96	1,249件
利用料金	69,300	57,900	63,000	61,900	58,300	46,300	661,700円
走行距離	476.4	408.6	460.1	444.4	409.6	301.9	4565.8 km

8. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別利用者状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0名	5名	0名	5名	0名	5名	1名	5名	1名	4名	1名	4名
要支援1	0	3	0	3	0	3	1	3	1	3	1	3
要支援2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	1名	4名	1名	4名	1名	4名	1名	4名	1名	4名	1名	5名
要支援1	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3
要支援2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別サービス提供状況（延べ時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
予防Ⅰ	9	9	5	19	10	11
予防Ⅱ	9	8	8	9	8	8
予防Ⅲ	13	14	12	14	10	13
生活援助	5	4	4	1	0	0
身体介護	0	0	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	14	12	13	11	12	13
	9	9	8	8	6	8
	13	13	13	13	12	13
	0	0	0	0	0	1
	0	0	0	0	0	0

※予防Ⅰ……要支援1・2で週1回程度の利用
 予防Ⅱ……要支援1・2で週2回程度の利用
 予防Ⅲ……要支援2で週3回以上の利用

IX 自立訓練（機能訓練）

1. 概 要

自立訓練（機能訓練）事業では、本人が望む自立した生活を送れるよう、利用者個々のニーズに沿って、利用者の意思のもと個別支援計画を作成し、3ヶ月毎に評価・見直しを行いながら計画に沿って身体的機能の訓練及び、生活技能訓練を行っております。日頃の訓練で効果が出ているか、毎月個々の訓練メニューを見直し、月ごとに個人別訓練メニューを作成し、その都度利用者と確認しながら、状況に応じた訓練ができるように努めた。

また、平成30年4月に障害者総合支援法が改正され、身体障害に対する機能訓練、知的障害等に対する生活訓練という区分が解消され、統合された形で新たに自立訓練として規定された。サービス対象が拡大されたことを受けて、自立訓練では、暫定支給期間中に、適合性や訓練の効果の見込みを評価しつつ、利用者の増加に努めている。

2. 実施地域(利用者居住地)

佐賀市 神崎市

3. 送 迎

リフト車又は普通車使用し、職員1ないし2名を配置し利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。

4. 健康管理

園着後、看護師が毎朝、体温、血圧、脈拍、排便状況の確認を行い、異常が見られた際は午後に再測し、健康管理に努めた。また、主治医又は家族、相談員への連絡や情報交換を行うことで連携を図ってきた。

5. 個別訓練

個々のニーズに沿って、発声訓練（カラオケ）・ストレッチポール・文字書き訓練・口腔ケア・メドマー・手先訓練・嚥下訓練・平行棒内起立（屈伸）・歩行器（交互式含む）での歩行訓練・エアロバイク・ディジョック訓練・歩行訓練（園内外）・食事管理・上肢筋力強化・下肢訓練（腿上げ、膝曲げ等）・自助具装着訓練・除圧・体重管理・排泄訓練などを行った。訓練では、常に利用者と意見交換を行い、現段階の自己の能力を把握しながら訓練できるよう努めた。

6. 食 事

本人又は病気によって主治医の指示による制限食等を提供した。

7. 休 憩

食後13時から14時までを、利用者の休憩時間とし、支援施設や生活介護の利用者との交流の時間としたり、マット・畳にて休んだり、それぞれの利用者がリラックスした時間を送ってもらうよう配慮した。

8. 個別リハビリ

利用者の主治医の指示のもと、理学療法士がリハビリテーション計画書を作成し、利用者同意を得て、個別リハビリを行った。

9. 入浴訓練

入浴訓練が必要な利用者には、入浴訓練を行った。訓練では主に衣類着脱行為や全身の状態観察、洗体洗髪等の動作がよりスムーズになるよう、見守り、一部介助で支援した。

10. その他

市町の担当や相談支援事業所、医療機関などより当事業についての問い合わせや見学等には随時対応を行っている。また、市町や医療機関等にチラシを配布し事業の広報を行った。

11. 利用者状況

H31	延べ人数	日数	利用者登録数
4月	36人(平均 1.6人/日)	22日	5
内容	園内歩行、上肢運動、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、ホットパック、バランスボール、発声訓練、入浴訓練、除圧、メドマー、首筋トレーニング、下肢訓練		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
5月	40人(平均 1.7人/日)	23日	6
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、手先訓練、体操		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
6月	40人(平均 2.0人/日)	20日	5
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、体操		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
7月	47人(平均 2.1人/日)	22日	5
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、体操		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
8月	31人(平均 1.6人/日)	19日	5
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、体操、脳トレ、ボール挟み		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
9月	48人(平均 2.3人/日)	21日	5
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、体操、脳トレ、ボール挟み		

令和	延べ人数	日数	利用者登録数
10月	45人(平均 2.0人/日)	23日	5

内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、エアロバイク、抵抗運動、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、除圧、体操、ボール挟み、園内走行（傾斜）、排泄訓練、公共交通機関を利用した園外訓練（ノンステップバス）
----	--

令和 11 月	延べ人数 28人(平均 1.3人/日)	日数 21日	利用者登録数 3
内容	園内歩行、マット運動、平行棒内起立訓練、ストレッチポール、体重管理、ディジョック、上・下肢訓練、手先訓練、メドマー、入浴訓練、体操、排泄訓練、園内走行（傾斜）ボール挟み		

令和 12 月	延べ人数 26人(平均 1.2人/日)	日数 22日	利用者登録数 3
内容	上肢訓練、腿上げ、ディジョック、ボール挟み、メドマー、体重管理、入浴訓練、平行棒起立、排泄訓練、マット運動、平行棒内歩行昇降訓練、歩行器歩行訓練、手先訓練、ホットパック、園内走行訓練		

R 2 1月	延べ人数 52人(平均 2.6人/日)	日数 20日	利用者登録数 5
内容	上肢訓練、腿上げ、ディジョック、ボール挟み、メドマー、体重管理、入浴訓練、平行棒起立、排泄訓練、マット運動、平行棒内歩行昇降訓練、歩行器歩行訓練、手先訓練、ホットパック、園内走行訓練、発声訓練、脳トレ、手引き歩行訓練、プッシュアップ、食べ物日記		

R 2 2月	延べ人数 68人(平均 3.4人/日)	日数 20日	利用者登録数 5
内容	上肢訓練、腿上げ、ディジョック、ボール挟み、メドマー、体重管理、入浴訓練、平行棒起立、排泄訓練、マット運動、平行棒内歩行昇降訓練、歩行器歩行訓練、手先訓練、ホットパック、園内走行訓練、発声訓練、脳トレ、手引き歩行訓練、プッシュアップ、食べ物日記、階段昇降、体幹ねじり運動		

R 2 3月	延べ人数 52人(平均 2.36人/日)	日数 22日	利用者登録数 4
内容	上肢訓練、腿上げ、ディジョック、ボール挟み、メドマー、体重管理、入浴訓練、平行棒起立、排泄訓練、マット運動、平行棒内歩行昇降訓練、歩行器歩行訓練、手先訓練、ホットパック、園内外走行訓練、発声訓練、脳トレ、走行訓練、プッシュアップ、階段昇降、体幹ねじり運動、プッシュアップ、トレッドミル、スクワット、整容、エアロバイク、園外歩行運動		

3. 自立訓練リハビリ内容

性別	目的	内容
① 男性	① 四輪四脚歩行器での歩行訓練 ② 平行棒内での起立訓練 ③ 筋力強化訓練 ④ 手先訓練 ⑤ 伸張運動	<ul style="list-style-type: none"> ・四輪四脚歩行器での歩行訓練 ・アキレス腱伸ばし ・ストレッチポール ・マット上での腹筋 ・両側下肢筋力強化 ・上肢訓練（1kgウエイト使用） ・文字書き訓練 ・棒体操
② 男性	① 歩様改善 ② 体力強化 ③ 動作訓練 ④ 筋力強化訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が付き添い園内歩行訓練 ・ホットパック ・ディジョック訓練 ・エアロバイク

③	男性	① 歩様改善 ② 下肢筋力強化 ③ 筋力強化訓練 ④ 浮腫増悪予防	・職印が付き添い園内で杖をついての歩行 ・エアロバイク・ホットパック ・マット上での腹筋・両下肢筋力強化訓練 ・メドマー
④	女性	① 体力強化訓練 ② 健康管理（体重管理） ③ 上・下肢筋力強化 ④ 浮腫増悪予防	・車椅子での園内歩行 ・体重測定 ・メドマー ・脚上げ ・膝曲げ訓練 ・1 kg ウェイト使用にて上肢訓練
⑤	男性	① 歩様改善 ②筋力強化訓練 ④ 手先訓練 ⑤ 姿勢矯正運動 ⑥ 浮腫増悪予防 ⑦ 移動の確保 ⑧ 脳トレーニング	・平行棒内での歩行 ・昇降訓練 ・絵合わせ ・マット上での腹筋 ・両側下肢筋力強化 ・手先訓練器具を使つての訓練（コイン入れ等） ・棒体操 ・メドマー ・計算ドリル ・カルタ ・職員付き添いでの歩行器訓練 ・文字書き
⑥	女性	① 体力強化訓練 ② 上・下肢筋力強化訓練 ③ 浮腫増悪予防 ④ 疼痛緩和 ⑤排泄訓練 ⑥ 健康管理（食事・体重）	・園内外歩行訓練（傾斜） ・ウェイト使用し上肢訓練 ・ボール挟み ・メドマー ・ホットパック ・自己導尿 ・体重測定 ・食べ物日記
⑦	女性	① 体力強化訓練 ②起立訓練 ③ 手先訓練 ④ 関節可動域訓練 ⑤ 疼痛緩和	・園内車椅子自走訓練 ・平行棒内起立訓練 ・手先訓練器具を使つての訓練 ・デジジョック ・ホットパック
⑧	女性	① 起立・歩行訓練 ② 手先訓練 ③ 脳トレ ④ 筋トレ	・平行棒内起立訓練 ・手引き歩行訓練 ・手先訓練器具を利用しての訓練 ・計算ドリル ・パズル ・ハンドグリップ
⑨	男性	① 筋力トレーニング ② 健康管理（体重・食事） ③ 疼痛緩和 ④ 体力強化訓練 ⑤ 可動域訓練	・ウェイトを使用しての上・下肢訓練 ・体重測定 ・食べ物日記 ・ホットパック ・園内歩行訓練 ・デジジョック
⑩	女性	① 体力強化訓練 ② 筋力トレーニング ③ 手先訓練 ④ 上肢訓練 ⑤ 健康管理（体重・食事）	・園内歩行運動 ・トレッドミル ・階段昇降 ・マット上での腹筋、背筋 ・スクワット ・エアロバイク ・体重測定 ・食べ物日記 ・手先訓練器具を使用しての訓練 ・1 kg のウェイトを使用しての上肢訓練

X 福祉ホーム事業

1. 概 要

平成 22 年 1 月 12 日より、利用者（福祉ホームを利用する障害者）定員 6 名（現在 5 名が入居）が地域において自立した日常生活営むことが出来るよう、低額な料金で居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜の供与を適切かつ効果的に行う。

日常生活上の相談や居宅介護事業所等との連絡調整を行いながら、生活介護等を利用して頂き、利用者一人ひとりが「地域の中で暮したい」という思いを大切にして、今後もホーム自治会主催の焼肉会などの行事や地区で開催される町民体育大会などに参加しながら積極的に地域との交流を深めてきた。また、令和 2 年 4 月より佐賀女子短期大学へ行くために住まいを探していた障害者の方を入居対象と判断し、体験や入居の為の準備を重ねた。

2. 職員配置

管理者（ホーム長）	1 名	副管理者	1 名
管 理 人 / 1 名		勤 務 時 間 / 9:00～15:00	
出 勤 日 / 月～金曜日			

3. 月別入居者数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

4. 長光園久保田ホームの行事

日 時	内 容
5 月 28 日（火）	避難訓練（消防署、消防団、地元自治会長、近所の方）
7 月 9 日（火）	佐賀広域消防局南部消防署 久保田出張所立ち入り検査施行
7 月 22 日（月）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）
11 月 10 日（土）	避難訓練（北田地区自主防災会防災訓練への参加）消防団、地区の方 消火訓練、車椅子操作訓練、講演「嘉瀬川で起こりうる災害について」 炊き出し体験（試食）
12 月 26 日（水）	長光園小城生活介護センター餅つき会へ参加
1 月 11 日（土）	開所 10 周年記念（会場：長光園小城生活介護センター）
1 月 20 日（金）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）

5. 地域の行事参加

日 時	内 容
4 月 29 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
7 月 28 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
8 月 25 日（日）	天満宮祭り（ポップコーン、綿菓子（中止）、ボン菓子）公民館道 向かいの広場で作り袋詰めして入居者と一緒に地域の方に配っている。
10 月 13 日（日）	久保田町民体育祭：綱引き準優勝（入居者の代わりに職員参加）
11 月 17 日（日）	第 11 回久保田町まなざしフェスティバルへ参加
12 月 21 日（土）	小城生活介護センター餅つき会参加

X 小城生活介護センター

1. 概 要

令和元年度の小城生活介護事業は、利用者の契約に基づいて、本人及び家族のニーズに対応するために「個別支援計画書」を作成し計画書に基づいたサービスの提供を中心におこなった。各々の指定相談支援事業所とも連携を図ることで、利用者の生活を支援した。

現在、胃ろう造設者 2 名、痰の吸引を必要とされる方が 2 名と重度の利用者の受け入れを行っており、65 歳以上の前期高齢者の利用も 4 名となり、介護保険事業所とのやり取りが出てきている。

令和元年度は、利用曜日（回数）が増え延べ人数が上がっている。しかし、新規利用契約者が無く、利用の問い合わせも少ない状況である。

一方で、今年度より重度送迎加算を申請したことで収入増にも繋がっている。

職員については、2 月に出産の為、臨時職員 1 名が退職し、看護師 1 名・支援員 8 名・サビ管 1 名となったが、令和 2 年度は育児休暇看護師 1 名の復帰・正規職員 1 名の雇用が決まっている。

2. 実施地域

佐賀市・小城市・多久市・江北町・白石町

3. 送 迎

リフト車 5 台、福祉車両 3 台、軽車両 1 台の計 9 台を使用し、利用者の自宅や短期入所事業所から当事業所間の送迎を行った。（片道 30 分程度の範囲で実施）

4. 余暇活動

14:00 から 15:00 の 1 時間程度、利用者の希望に添った活動を行うと同時に、月に 1 回は 1 週間を通しての全体的な活動も行った。生産活動についても月間スケジュールに盛り込んだ。カラオケ機器のリース終了に伴い、代替機器としてテレビ接続のカラオケを購入し、毎月の行事の中で使用している

〔個人活動〕

手芸、エアロバイク、ルームランナー、リハビリ、塗り絵、音楽鑑賞、DVD 鑑賞、オセロ、散歩、園芸活動、編み物、プラモデル、PC ゲーム 等々

〔全体活動〕

クッキング、カラオケ、クイズ大会、創作活動、外出行事、車椅子手入れ、体重測定、生産活動、誕生会、避難訓練、

5. レクリエーション

毎月、季節にあった創作活動やレクリエーション、外出行事を計画している。兵庫生活介護や入所施設との共同行事も行い、利用者の交流を深める場の提供も行っている。

- 全体レクリエーション・・・クイズ大会・風船バレー・吹き矢・人間カーリング
観月会・クッキング・かるた大会
- 個別レクリエーション・・・オセロゲーム、頭の体操、園芸、近隣散歩、塗り絵、
エアロバイク、ルームランナー、トランプ、プラモデル、パソコン
- 外出行事・・・・・・・・小城公園散策・森林公園散策・超写実展見学・バルーンフ
ェスタ見学・芋ほり・門司港レトロ日帰り旅行・白石道の
駅見学・ゆめタウン買い物・須賀神社初詣
- 生産活動・・・・・・・・ミニ門松・靴下ハギレ小物・シュシュ・ハギレマット

6. 食 事

母体の入所施設厨房(兵庫)より配送してもらった料理を、当センター独自の食器(陶器)を使用して、見た目や盛り付けを工夫し、提供時間や個人の味覚にも留意し提供した。特別食については、脂肪制限食の提供や、飲み込みの悪い方にはハサミで細かくし、カロリー食の方は盛り付け時に少なめに盛り付ける等で対応を行った。平成30年度より、食事にトロミとミキサーの調理が必要な方が利用開始され、厨房対応で行ってもらえるようになっていたが、他の利用者にも嚥下が悪くなっている方も出てきており、小城センターに家庭用のミキサーを購入し必要に応じてミキサー食にも対応できるようにした。経口摂取が出来ない2名の経管栄養の方には、看護師にて管理を行った。

7. 入 浴

9:00から11:30まで、機械浴(2種類)を使用し入浴を行い、一般浴槽の利用はなかった。設備の点では、建物も5年を過ぎたこともあり、床のシート張替や入浴用チェアの修理が出てきているところである。

9. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行い個別にS_{po2}の測定も行った。送迎の際には、家族へ当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。6年目となり血圧計のマンシエット等、備品に劣化が見られることも有り、都度買い替えを行っている。

10. その他

生活介護と短期入所、日中一時支援を併用して利用されている方については、担当者との情報交換等を行い支援の向上に努めた。

日中一時支援では、開所日は8:30~17:30まで随時受け付けを行っている。

11. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	利用登録者数	生活介護の主な活動内容	行事
4月	402名	22日	34人	・小城公園散策・クイズ大会 ・ポッチャ交流会・園芸	開所式
5月	399名	23日	34人	・クイズ大会・母の日塗り絵 ・風船バレー・令和書初め	森林公園散策 ハーブコンサート
6月	353名	21日	34人	・お好み焼き会・	小城センター運動会 門司港レトロ旅行
7月	378名	23日	34人	・七夕飾り・吹き矢大会 ・人間カーリング	白石道の駅見学
8月	315名	18日	34人	・創作活動 ・レクリエーション怪談話	ゆめタウン買い物
9月	361名	22日	34人	・観月会作品作り ・ポッチャ交流会	
10月	371名	23日	34人	・創作活動 ・さつま芋クッキング	超写真展 バルーンフェスタ
11月	409名	22日	34人	・ポッチャ交流会 ・小城シアター	バルーンフェスタ 芋ほり・買い物訓練
12月	437名	23日	34人	・餅つき会・令和クイズ大会 ・みんなのランキング	
1月	381名	20日	34人	・新年会レクリエーション ・かるた大会	須賀神社初詣
2月	379名	20日	34人	・節分豆まき・掲示板作成 ・バレンタインクッキング	
3月	405名	22日	34人	・ひな祭りレクリエーション ・ひな祭り会食・カラオケ	
計	4,590名	259日			

*毎月行事として、避難訓練（月一回）、体重測定、車椅子手入れを行う。

*1～2カ月に一度、外出行事の実施

週間行事

	午前	午後
月	入浴 嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
火	入浴 嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
水	入浴 嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）

木	入浴 嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
金	入浴 嚙下体操	テレビ体操 PTリハビリ

日 課

8:30	職員ミーティング
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴/嚙下体操
12:00	昼食
14:00	テレビ体操、創作活動、生産活動 レクリエーション、リハビリ等
15:30	送り出発
17:30	業務終了

曜日別利用者数

R2年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
20人	17人	18人	22人	21人	98人

利用者居住地別

R2年3月31日現在

佐賀市	多久市	小城市	江北町・白石町	合計
22人	2人	7人	3人	34人

日中一時支援利用状況

令和元年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
8人	9人	12人	9人	7人	6人

10月	11月	12月	1月	2月	3月
10人	10人	8人	8人	8人	4人
合計					99人

XII 事業所内保育所

1. 概 要

平成31年4月から8月半ばまでは1人の利用があったが、転園があり9月は利用実績が無かった。10月半ばからは育児休暇明けの職員の復帰があり、保育所の利用が開始された。その後も11月半ば、1月初め、3月初めと新規の入園があり、3月末現在で4人の月極め利用がされた。

保育所を所管する県子ども未来課からの立入調査が2月にあり、運営に係る指導を受けてその対応を図り、改善状況を報告した。

保育所職員は2月までは2名の正職員で、3月は2名の正職員と1名の臨時職員により運営を行った。年間を通じて、園児の通園が無い日の職員は、入所施設利用者や日中一時利用者の介護を行った。

2. 受入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	18	20	18	21	10	2	11	16	19	20	20	22
月極利用延べ人数	18	20	18	21	10	0	11	26	32	51	50	80
一時保育利用延べ人数	22	12	4	5	21	11	12	4	0	4	5	2

施設設備・整備

施設及び設備の整備状況

1. 概要

本年度も、例年のとおり引き続き機器（空調関係）・設備等の故障への修繕・取替えなどに対応して、出来るだけ利用者の生活に支障を来さぬよう迅速な改善・改修を心掛けた。その他に、浴室の改修計画に合わせて、座位型入浴機器を導入設置した。これは利用者の入浴時の快適性向上のため、また介護職員の腰痛防止のために導入した。次に、令和2年に入ってから園内ではインフルエンザが蔓延し、利用者、職員で感染が広がった。このため光触媒式空気清浄機をハウスダストや室内臭の不快要素の除去のため適宜購入し、14台を利用者の居室や廊下に設置した。

他の施設及び設備の整備状況は、生活介護の利用者が車椅子やベッド等からの移譲を安全に行えるようにするために、また、介護者の身体的負担軽減のために移乗介護用リフトを導入した。次に、平成21年8月に竣工した久保田ホームは建築から10年が経過し、色褪せが目立ってきたため外壁の全面塗装の工事を行った。

本年度の車輛整備については、送迎用のキャラバン（車椅子固定4台）を日本財団より購入費の補助を受けて導入配置した。また、職員の厚意により、軽自動車の寄贈を受けた。

最後に事務処理のために使用しているパソコンのウィンドウズ7のサポート終了に伴って、ウィンドウズ10へ変更するため、パソコン16台を入れ替えた。

上記以外の主な設備・整備等について。

1. 器具备品関係

- (1) 食堂内のエアコン及び利用者共用冷蔵庫の買替（各1台）
- (2) リハビリ用フィットネスバイクの購入（1台）
- (3) 医務用吸入器の購入設置（1台）
- (4) 洗濯機の買替（1台）

2. 修繕関係

- (1) 玄関自動ドアエンジン部交換
- (2) 大型洗濯機マイコン基盤交換修理
- (3) 小城センター浴室床シート補修
- (4) 屋外避難路段差解消工事
- (5) 中央廊下西側 下屋修理

寄贈物品受納一覧（令和元年度）

月日	寄贈者名	品名
4月1日	山中 歩	玉ねぎ 6 袋
4月23日	太田一也	米 30 kg
4月26日	横尾賢斗	トマト 2 箱
4月26日	やまぐち薬局	きよみ 7 コンテナ
4月29日	田中秀行	空豆軽トラ 1 台分
5月1日	木村ミチ子	紙パンツ 1 袋 尿取りパット 1 袋 ハンガーラック 1 台 ポータブルトイレ 1 台
5月7日	田中真哉	夏みかん 1 コンテナ
5月8日	前田陽子	いちご 5 パック
5月15日	太田一也	ポータブルトイレ 1 台
5月16日	土井啓代	新玉ねぎ 8 コンテナ
5月22日	中島 保	玉ねぎ 1 コンテナ
5月22日	横尾賢斗	トマト 2 箱
5月30日	大徳飛鳥	ジャガイモ 1 コンテナ
6月3日	江島敏幸	ジャガイモ 1 袋
6月22日	礎 春美	紙パンツ 15 枚 紙おむつ 1 袋
7月13日	小野三郎	かぼちゃ 1 個
7月14日	太田一也	トマト 2 箱
7月16日	大徳飛鳥	栄養ドリンク 100 本
7月17日	元村敏行	かぼちゃ 1 コンテナ キュウリ・ゴーヤ・ごぼう 1 袋

7月30日	元村敏行	かぼちゃ2コンテナ キュウリ・ゴーヤ・ナス1コンテナ
8月5日	上田恵理	尿取りパット3袋 リハビリパンツ16枚
8月7日	内田直美	ブルーベリージャム6kg
8月10日	松本ユキ子	梅干し1瓶
8月17日	松本ユキ子	さげもん1つ 手芸材料1式
8月18日	元村敏行	カボチャ4コンテナ
8月19日	武富喇子	スイカ2コンテナ
10月5日	麻生和芳	アテント1袋 はくパンツ1袋 パット3袋 風呂用立上り用具
10月11日	大徳飛鳥	さつまいも14.1kg
10月15日	やまぐち薬局	カボチャ2箱
10月22日	井手由樹	杵と臼1組
10月28日	武富喇子	米30kg
11月5日	眞崎太仁	ジュース3箱
11月8日	兵庫小学校	プランター花6個
11月9日	大曲保博	洗濯洗剤8個
11月9日	元村敏行	キャベツ10コンテナ
11月13日	福井理一	もち米30kg
11月15日	藤瀬想太郎	米60kg

11月18日	松本ユキ子	米 60 kg
11月21日	やまぐち薬局	米 30 kg
11月25日	大渡一成	もち米 30 kg
11月27日	太田一也	みかん 3 箱
12月2日	末次由朋	米 30 kg
12月3日	サガン鳥栖	米 30 kg
12月4日	兵庫町朗人クラブ	雑巾 100 枚
12月6日	高塚里美	もち米 30 kg
12月10日	やまぐち薬局	もち米 30 kg
12月13日	元村敏行	大根 4 コンテナ
12月19日	松本ユキ子	高菜 4.3 kg
12月21日	初村健二	タオル 62 枚
12月22日	やまぐち薬局	みかん 4 コンテナ
12月26日	元村敏行	白菜 7 コンテナ
12月30日	山田 徹	黒豆 2 kg
1月13日	藤瀬想太郎	米 3 kg 里芋 1 袋
1月15日	前田陽子	赤みそ 3 kg
1月17日	元村敏行	大根 白菜 7 コンテナ キャベツ

1月20日	藤瀬想太郎	みかん2コンテナ
1月24日	原田 (兵庫南1丁目)	タオル67枚
2月3日	礎 春美	おむつ1袋
2月14日	礎 春美	パット4枚
2月25日	西河綾美	パット1箱2袋 はくパンツ1箱1袋
3月4日	石橋由紀	口腔ケア綿棒2箱 尿取りパット20枚 おしりふき2箱 はくパンツ2袋 ボディウェット1袋 おむつ1袋
3月10日	前田陽子	さらし2反
3月12日	元村敏行	キャベツ10コンテナ
3月13日	西河綾美	紙おむつ3袋
3月13日	納富 毅	キャベツ4コンテナ
3月14日	百武義之	米30kg